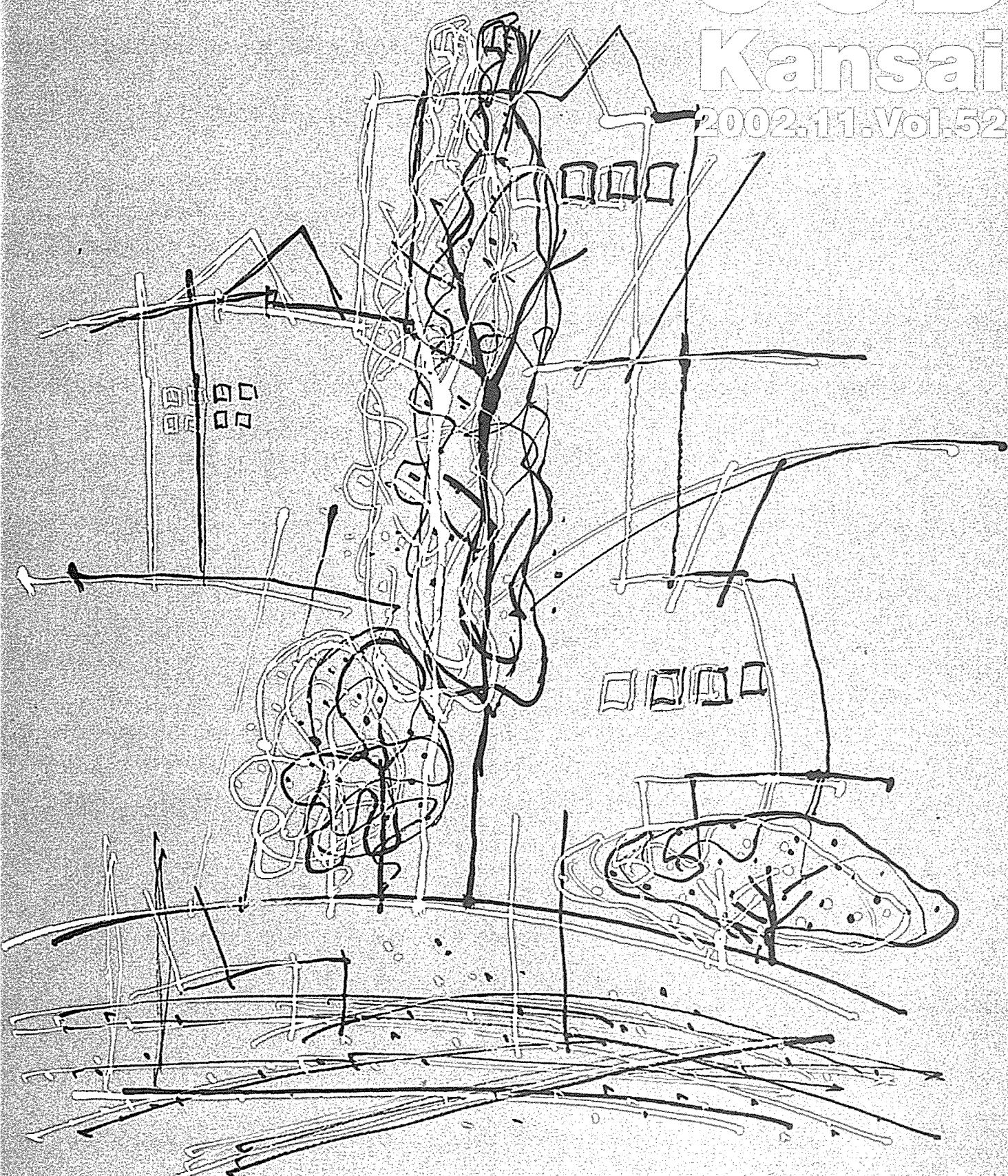


JCD

Kansai

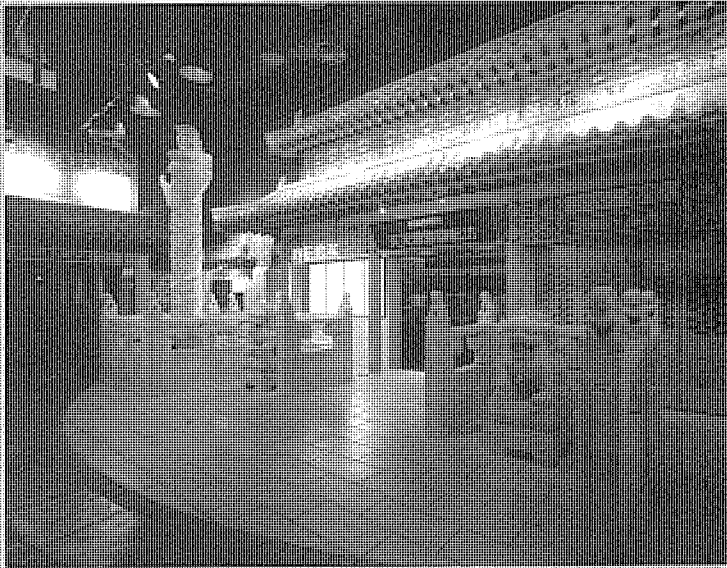
2002.11.Vol.52





日本最大級の屋内型中華街

千里中華街



大阪・御堂筋の終点・千里中央駅に隣接するショッピングセンター「千里セルシー」が5月31日に生まれ変わった。1972年に開業以来、新興住宅地の中核商業施設として親しまれてきたが、新しい時代でのさらなる発展を狙い大規模な施設構成の見直しを行った。その象徴的な施設として5Fに誕生したのが「千里中華街」である。

体験満足の提供における飲食機能の重要性に着目したテーマ型の飲食店街で、単なる飲食の場を越えて、異国文化との対話を通じて新しい価値を発見してもらおうとの意図から企画されたエンターテインメント飲食ゾーンである。オープン後早5ヶ月を迎える中、入場者数は100万人を越える。「中華料理」というものが年齢を越えた集客力のある食文化であることを改めて実感する次第である。

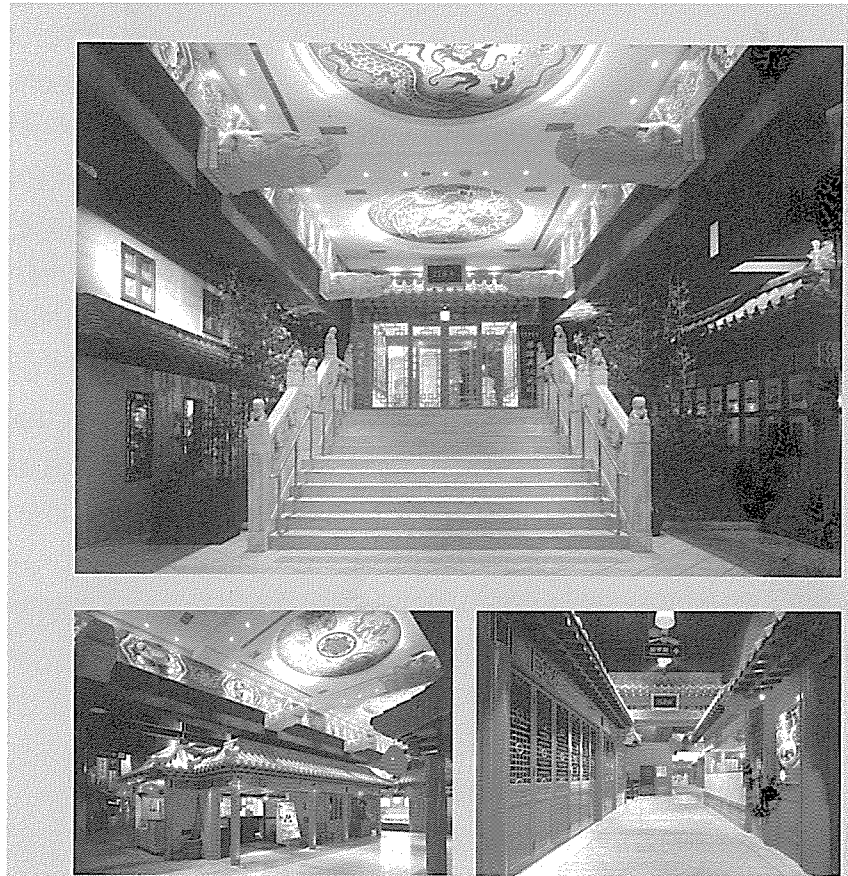
設計段階においてこのセルシービルは階高レベルの異なるA棟とB棟に分けられた構成となっており、もともとスポーツ教室等であった5Fフロアを飲食フロアに変えていくにあたり、後方物流動線と避難経路の確保、飲食設備など悩まされるところが盛りだくさんであった。全体環境では中国の中でも伝統的宮廷建築様式の「北京」と水の都「蘇州」という異なる街並の構成とし、回遊時のあきが来ないように配慮した。北京は「紫禁城(故宮)」、骨董街の「瑠璃廠」、蘇州は現在の「周荘」を参考とし、「年代を超えた最も活気のある中国」のイメージを構築しました。さらに本物で無ければ集客パワーは生まれないと考えから本物志向を徹底し、千里中華街は全体環境からロゴマークまで風水思想を取り入れた環境構成に重視しました。風水でいう龍は「気」のエネルギーの象徴であり、また、皇帝や自然神、瑞兆(おめでたい前兆)シンボルでもあります。ロゴに使用した、龍は5本爪に、右手の玉を持つ皇帝の龍で、大空間にふさわしいシンボルマークとして、デザインの途中で何度も風水の先生にデザインを見ていただきました。

環境については東西南北に風水からなる四神をモチーフとした装飾を配置し、街並の再現にエンターテインメントな要素を取り入れた。エントランス廻りには朱雀の天井画、中央広場には紫禁城の雨樋をモチーフとしたアッパ

SENRI・CHINATOWN

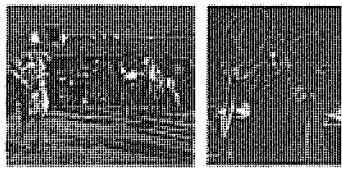
ーライトが四神の天井画を照らしている。白虎広場には「中国・天安門広場」にある白虎柱を、青龍広場には川面から天井に昇る龍をイメージした柱を配置した。環境照明はタイマー設定で、昼夜の切り替えが出来、それぞれの時間帯の雰囲気を楽しめます。環境音楽についてもオリジナル音源を制作、ゾーンによって音源は異なる。北京には雑踏と獅子舞の音楽が流れ、蘇州には胡弓音楽と水の流れる音を同時に流し、ゾーンの特性をさらに強調した。本格的な中国の街並をつくるにあたり、私も幾度にもわたり協力会社、施工担当者と共に中国にて建築様式の確認をし、装飾の使い方、色の組合せなど、中国独特の建築様式に対して共通認識をもった上で実施設計・施工ができたことにより、短期間でなおかつハイクオリティなエンターテインメント型の飲食ゾーンが完成できたと思っています。

株式会社 ヴィジュアル・ジャパン
チーフデザイナー 三浦 洸嗣



中央広場ゾーン 人々の伝統を迎え入れ、中華街の中心となる広場構成

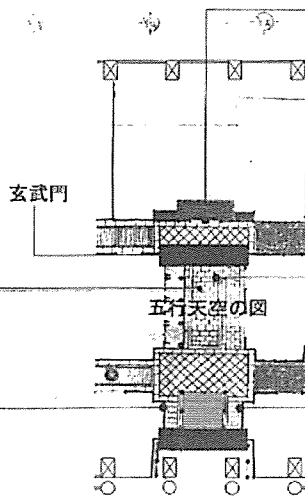
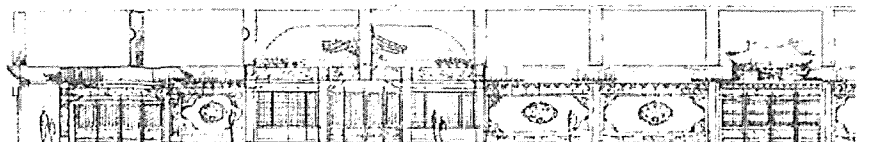
- ・人々を祝福する朱雀門や天空五行の天井など縁起の良い伝統装飾
- ・中央にふざわしい各館(店舗)のファサード構成とイベント行事の場となる活気のある広場を演出



中国伝統行事に人々が集う広場

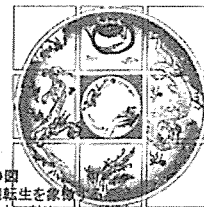
♪春の頃、農村ではにぎやかな「高脚祭り」が行われる。男女が神懸上の人物に扮する。

故宮広場をイメージさせる
潔白玉石の石畳

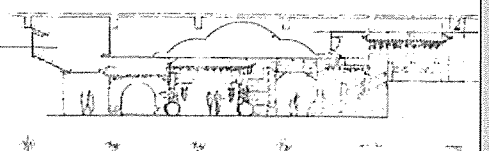
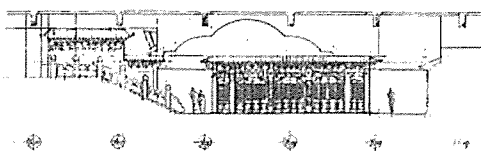


玄武門

五行天空の図



天空五行の図
自然の輪廻転生を象徴
木火土金水と四神をアレンジした
中国文化を象徴する天井画を設置



Overseas Report



北京の旧市街地 この景色がどんどんなくなってゆく。

中国は、日本の5倍～10倍のスピードで動いています。ビジネスはスピードが最大のポイントです。そこで歴史的観点で語ることは、今回のレポートではいたしません。しかし、語るべきことは余りにも多く、書ききれないことを先にお断りしておきます。

中国ビジネスの結論から言うと、交流は、相手の国に「住む」ことなしに、理解できないということです。同じアジア人で、漢字と御箸とお米の国であるという安心感から誤解と見方の甘さが、本当の理解から遠ざかり交流ができていない、そこでビジネスも失敗が多いのです。

もう一点は中華思想と日本人の技術経済力のおごりの姿勢が考えのギャップを生み、その上、日本人の多くが「日本人のため」にしかな中国を考えていなくて、日本人同士が肩を寄せあって生活しているので、何のために中国に来てビジネスをしているかわからなくなり、現代中国を「驚き」として語ってしまうことになっているのです。

紀行としての歴史文化レポートはそれなりの読み物として意味がありますが、仕事をするつもりの方々にはあまり意味はありません。私はビジネス・生活の観点から私自身の体験をもとにお話します。

●私の中国関係の経緯をご紹介します

1985年マカオの仕事(11PMの制作)で2週間で珠海に入り、はじめて中国本土に行きま

した。

1990年に上海に仕事(大型遊園地開発)で2度行き、1996年からODOU(協同組合大阪デザインオフィスユニオン)が母体となって日中合併のデザイン会社(BOUD)設立の仕事で本格的に中国北京に出入りしはじめました。この合併事業は中国側は日本でいう経済産業省と元大蔵省の孫会社で、この話を紹介してくれたのは国際デザイン交流協会です。そして私は1999年1月から2年間200日にわたってBOUDの副総経理(副社長)として、中国で生活をしていました。

BOUDでは北京のメーカーを相手にデザイン受託の契約をするのが私の仕事で、テレビや空調機・電話機・オイルのBI・食品のパッケージ等等、30余りの交渉をやってきました。造形デザインは、そのほとんどを日本のデザイン会社がしましたので、その方々が発表されているので、ここでは紹介しません。

初めは日本式の契約方式をなんとか取り入れさせようとしたのですが、徐々に、対中国のオリジナルなものを作っていました。デザインビジネス、つまりソフトで形のないものに金を出す習慣が薄い国中国ですから、今から考えると本当に良くやってきたものだと思います。

上海では以前から大阪の某デザイン会社が頑張っておられたのですが、工事施工も含めた仕事でしたので、デザインビジネス



上海 浦東 時代広場の内観
このような建物がいっぱいになってきた。

株式会社アイ・エフ・プランニング代表取締役
CPO中国派酷派酷出資機構代表幹事
吉羽 敏郎

だけの契約で、それも日本価格に近いことを推進したのは初めてのことだろうと思います。

●多くの日本人デザイナー・経営者の対中国意識を変えられるかが問題です

日本のメーカー企業の仕事として、中国でものを作るために出かけているデザイナーの方もすでに数多く居られます。技術指導や、素材探しが仕事中心でしょう。企業が中国を「消費地」と考えて進出しはじめたのは近年です。大手ゼネコンですら中国企業の仕事はほとんどないのが現実です。

私は北京の仕事や生活をしていて、デザインだけを中国に提供したり技術を提供しているだけでは、日本の現状と同じく、「デザインビジネスが衰退する」と強く感じるようになりました。



BOUDの中国側の会社 ORBの董事長 劉新来氏と

中国でなにか「事業」を自分自身で展開してゆく中で、本当の中国人の関心や嗜好を掴み取ることができ、そこではじめて日本の技術や文化を導入できると感じたわけです。1年半かかってのひとつの答えです。

しかし、この考えは日本から遠隔操作を出来ると考える人達には全く理解できません。200日間も自分の会社(IFP)を犠牲にして中国を理解しようとした私にしか感じ取れなかったのかもしれませんが、合併会社の日本側の人達の抵抗で、私は北京のデザインビジネスに終止符を打ちました。その後の合併会社のことはここでは触れませんが、個人的に中国側の人達とは頻繁に情報交流しています。

多くの日本人の中国失敗談は、このように経営者が遠隔操縦しようとして、中国の現場を知ろうとしていないから起こっているのがほとんどだろうと思います。最低でも毎月1週間近くは中国に「住んで」いないと、本当のことがわかりません。中国は対応のスピードが大変早い場合と、なにひとつ動かない場合が入り混じっ

ています。

日本の報道マスコミも同じで日本側のデスクが、日本人受けする様書き換えてしまうそうです。各新聞社の支局長と話をすると皆同じ不満を言います。だからマスコミ情報をたよりに判断するのは危険なのです。

デザイナーは直感で状況を読み取ることが出来る才能があり、見るだけで解ると自信を持っている人が多いでしょうが、この傲慢がコミュニケーション不足の最大のポイントで、中国人の知り合いがいるからといってそれだけを頼りにして仕事をはじめ人も多くいますが、これも危険です。自分自身で体験することが絶対必要です。

●中国に浸かってみるのが一番です

私は1999年10月ごろ北京に居るとき、カレー屋の美味しい店がないので、事業をたちあげ、実際のデザインビジネスを展開してみようと思いました。料理は素人ですが、2000年5月、偶然に「にんにくや五衛門」や「サンマルコ」の事業開発をした松本盛夫氏と出会い、翌6月に日本のカレーの試食会を北京でしました。結果老若男女とも大変好評で事業に挑戦してみることにしたわけです。そしてすぐ食材・設備・備品・施工会社等等、調査し、店の場所を2001年3月まで北京で探しました。最後に危なく騙されそうになったのをきっかけに、上海でも場所を探しはじめました。「中国ビジネスはパートナー次第である」と言われるとおりで、運よく上海のパートナーは非常に立派な方とめぐりあいました。一般に言われるように、上海人はずる賢い人の割合が大阪より多いのは確かです。でも誠実な人もいっぱい居ます。

そして2001年9月、チェーン展開するのに適した場所(儲かる場所としてはもう1つなのですが。)が見つかり契約でき、3ヶ月後の12月24日カレーレストラン「派酷派酷(パクパク)」の第1号店を開店しました。インテリアの設計は私の兄で建築家の吉羽逸郎氏です。中国の中堅施工会社を使い、ほとんど現地の建材でディテールの指導をして作り上げました。グラフィックデザインは私の会社の辻村博志君がすべて作り、料理は先述の松本盛夫氏が中国の若い調理人に教え込み運営をはじめたわけです。この8月10日には浦東・時代広場で180平米の2号店を開店しました。昨年12月以降は私もアパート生活で、毎月10日ほど上海の人になっています。これが大切なことです。そして、日本人がたむろする日本料理の店や日本式クラブをできるだけ避け、中国の人との交流に努めているのです。

Overseas Report

●文化の違い・法律の違い・形の違いを体で理解する

中国に住み(これはホテルではだめです)中国人と一緒に遊び、いろいろな仕事をしてみなければ、文化や法律などの実態はわかりません。会社をつくり、税金を払うとまったくわかってきます。

例えば、中国人は風呂がきれい、はウソです。今スーパー銭湯がドンドン作られています。

私は風呂好きでいつも「助浴」という簡単な垢すりをやってもらいます。派酷派酷の男の子達も好きです。

また、レストランなどの公共のトイレは和式でなければならない、と2000年8月に決まったそうです。以前の建物はいいのですが、派酷派酷のトイレは和式です。上海だけの法律のようです。税金は事業税は売上に対して掛かります。利益に対しても掛かります。所得税もあります。社員の給料は、支給額の60%相当を別に国に支払わねばなりません。ところが、実際はもっと少なくおさえています。平均給与のことを日本人からよく聞かれますが答えにくいことです。日本人の感覚と大きな差があるからです。

新規ビジネスを始めるときに市場調査をコンサル会社に依頼して、それを判断材料にする経営者も多く居ます。先日も大阪の某中堅企業で、中国業界のデータ資料を見ましたが、実情の体験調査が少ないため、余り意味のあるものではありませんでした。高額の調査費を払っていたようです。また、大手有名設計事務所が中国に事務所を作るため、日本語の出来る中国人をひとり派遣しています。これもダメでしょう。彼自身がわかっても、本当のことを日本にいる経営者が理解できません。日本に都合良いように報告するからでしょう。その上この会社は日本企業が進出する際の工場などの設計を狙っているのであって、中国で仕事をする、という意味合いが全く違います。まだまだ遅れた感覚ですが、仕方ありません。大手ゼネコンですらそうですから。

その他、まだまだ実情で知っておくべきことがいっぱいあります。派酷派酷1・2号店のインテリア施工の裏話、お米の値段と炊き方の話、中国式接待の仕方等等、書ききれませんので、どこかで講演でもしてしゃべり、文字にしてもらいたいと思います。

●中国の人のための文化交流・ビジネス交流、そこにある「交渉べた」

今11月10日に「上海・浦東・時代広場・日本デイ」というイベントを仕掛けています。在上海日本国総領事とつきあいが始まり、総領事館や大阪府・大阪市等の後援のもと、大阪のストリートミュージシャンコンテストの優勝者を招き、音楽イベントをします。(予定)また全日本学生柔道連盟の協力で柔道演舞のスポーツイベントを行うことになりました。



カレーレストラン派酷派酷 本店看板



派酷派酷 本店インテリア

吉本興行や吉野屋が上海でなにかをしていると、日本のマスメディアは日本国内で話題に取り上げています。しかし上海では日本人社会のなかで騒いでいるだけで、相手にされているようには見えません。彼らは自分のビジネスを中国に持ちこんだだけで、「日本の文化」を紹介したり広めようとしていないからでしょうか。日本は中国の隣の国で、自動車は世界的なのに、上海でも北京でも日本車は少なく、上海はアウディ、北京はプジョウに占められています。レストランチェーンも日本系は皆無に近く、ケンタッキィやマクドナルドが北京、上海で各100店舗以上、中国全土で各400店舗以上あり、近年はピザパットがすごい勢いで、全土に出店していて、高い価格にもかかわらず、人がならんでいるのです。携帯電話も中国製も増えてきていますが、ノキアとエリクソンが大変強いです。そして、北京の次期タクシー車がトヨタのヴィッツではなく、韓国現代社に決まったという話が聞こえてきました。日本のマスコミは取り上げておりません。なぜなのでしょう。先日NHKスペシャルで松下電器の立て直しの話の中で、上海での交渉場面が出ていました。中国の販売会社の社長に押しこまれる場面で日本人の取る態度が、国際的交渉になっておらず、



浦東時代広場店 インテリア



浦東時代広場店

情けないものでした。

私は北京に喧嘩をしに行ったようなものでした。ですから、はじめの契約交渉にもほとんど負けませんでした。上海でも派酷派酷の家賃や施工業者との交渉でも中国価格で勝負しています。調べること、言葉が解らなくても「うん」とは簡単に言わないこと、相手を信頼し、対等に付き合うこと、など微妙な問題はありますが、ビジネスとしてしっかりした態度が必要です。日本の役人のように「責任をうまく避けるコツだけが評価される日本社会の弊害」が、こんな所にも現われているのです。

真の文化交流は、役人でも、日中友好協会でも、大手企業のサラリーマンでも、一匹狼の暗いオジサンでもなく、筋を通す理念をもち、事業展開する気で入りこむ中小事業家でなければできません。

●「派酷派酷」はCPO(中国派酷派酷出資機構)出資参画者で成り立っています

中国に関心があり、夢を実現したくても、ルートがない人。日本でビジネス社会に疲れた人。大した資金はないが世界を相手に何かやりたい人。こんな日本人のために、CPOは上海での場を提供し、本気で海外との接触をする機会を作っています。これが、私が仕掛けたCPOのもうひとつの大きな目的です。

食文化の日中交流を目指す、「カレーレストランチェーン派酷派酷」で、中国庶民の文化・習慣・仕事の仕方などを学び、次ぎに大きな目的に繋げていこうとしているのです。

現在出資参画者は、43人。私や兄らのルートで縁故のある方ばかりでしたが、一般マスコミにも取り上げられ始め、一般公募をすることにしました。

配当だけを期待する人や、事業の社会性文化性を理解できない方には、理解がむずかしいかもしれません。ところがすでに、

中国の会社から建築設計の依頼や、出資者が自分の事業を、CPO上海事務所を足場として始められているのです。いろんな事業が展開される兆しが既に始まっています。私自身上海に総合のデザイン会社を設立する気で動き出しています。

●皆さん、まず旅行者気分からスタートしましょう

CPO主催の旅行ツアーも出資者のためにやっています。なにせ100万円の出資で配当の他に年1度上海招待旅行があるのです。行かずしては何も語れないと考えるからです。

冬場ですと航空運賃とホテル代・食事で75,000円ぐらいです。地元の人達の食べる普通の料理が美味しいのです。日本人がひとりも居ない店が美味しいです。テレビで紹介されているようなところではなく、現地の生活を楽しむことから始めてこそ、理解が出来ると思います。

●今後の付き合い方

「派酷派酷」のカレーレストランは上海で10~15店ぐらい北京・大連・沈陽・福州などで50店、日本でもFC希望者が現われ、2003年秋には2~3店、オーストラリアにも作りたいて考えています。今は100万円の出資方式ですが、大口でビッグビジネスも考えています。出資者の事業展開は別ですが、CPOが支援しますので、様々なことが生まれるでしょう。

単にビジネスで成功するだけがCPOの目的ではありません。食文化交流をはじめ、音楽・スポーツ・デザインなどで真の日中交流をして、いっしょにいろんなことをしてゆくことを目指しています。

領事館や日本側の行政だけでなく、中国上海側も巻き込み、派酷派酷事業として展開していきたいと考えています。

多くの日本人が真の付き合いができる国際交流の感覚をもつために、関心を持ってもらい、行動してもらいたいと思います。

宜しくお願いいたします

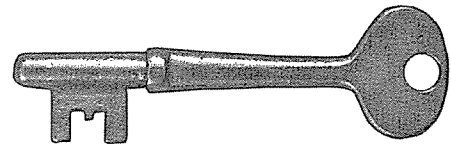
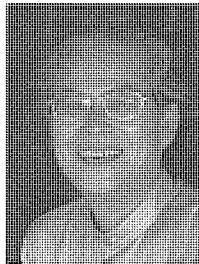
はじめましてと言うより、今まで3年間賛助会員(シャープ)の立場でJCDのいろいろな行事に参加したり、個々の会員の方々との交流を通じて大変お世話になって参りました。
今年2月シャープを定年となり、デザイン事務所を開設するとともに、あらためて個人会員として入会いたしました。

常識的には企業の定年を契機に団体会員を退会する人はいますが、定年後に新しく入会する人は珍しいのではないかと思いながら申し込んだところ無事会員に迎え入れて頂きました。
その結果会員の平均年齢を高めることとなりましたが、気持ちは新入生としてスタートいたします

羽原 清明

Be-TECH

ビー・イー・テクノロジー (株)
〒541-0054 大阪市中央区南本町2-4-10
丸忠第2ビル707
Tel:06-4964-4717/Fax:06-4964-4727
携帯:090-2112-3258
E-mail: habara.seimei@deluxe.ocn.ne.jp



はじめまして

企業を定年退職し、新たな取り組みへの第一歩にデザイン事務所開設とJCD個人会員に入会いたしました。 よろしく。

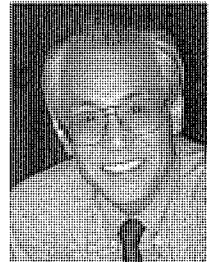
企業で長年インダストリアルデザインの仕事をしましたが、すべてを0にもどし、本当にやりたいことに挑戦したいですね。今からは色々なことに新しい扉を開くチャンスだと考えています。

Be-TECH

ビー・イー・テクノロジー株式会社

三宅 雅夫

〒541-0054
大阪市中央区南本町2-4-10丸忠第二ビル707
TEL06-4964-4717 / FAX06-4964-4727
携帯090-9698-4734
e-mail: miyake.masao@deluxe.ocn.ne.jp



初めまして

なんだかんだと16年目、やっとJCDに入れて頂き、諸先輩方のお仲間になれたことを光栄に思っております。

この2~3年は楽しい仕事も増え、休みなく、ドタバタ、ニヤニヤしながら頑張っています。

相変わらず仕事という意識は少なく、趣味という気分で超忙しくても幸せなのですがそれと反比例して私の頭髪は寂しく涼気になるんです。

かといって暇だとストレスが溜まりそうだし!

大阪をベースに活動しているので

今まではそんなことも吉本興業的に

お笑いネタにしていたのですが!

「もうそろそろネタにでけへんレベルやで!」

という嫁のキツイ一言に戸惑っています。

やっぱり事務所に閉じこもり過ぎは不健康ですよ!

これからは出来るだけJCDの催しにも

参加させて頂きたいと思っています。

その節はお仲間に入れて頂きご指導ご鞭撻の程

宜しくお願い致します。

デザインアソシエイツ・ギルド

権藤 旭



最近やけに"デザイン"という言葉が気になって...

やけにモチベーションが上がるから 本心に大丈夫...

ずっとやってきたことなんだけど いろんな言葉で表現されるけど

人にやさしいデザイン 人とデザインの関係 グローバルデザイン

最近では 人を幸せにするデザイン などなど

すご〜く気になって、すご〜くいるんなものが見えてきて

でもやっぱり人に近いところで ここのよいデザインがいいかな

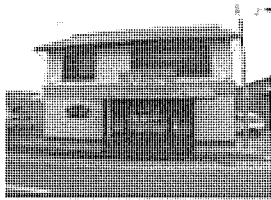
みんなの笑顔 やさしい表情 和気藹々

プハ〜 今日モビールがうまい!!

(株)コンプレックス
佐藤史仁

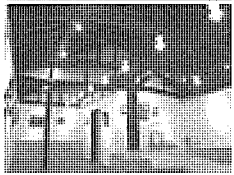
南船場4-7-11-802
TEL:06-6252-8300
FAX:06-6252-8309
www.complex1.co.jp

築80年の民家を店舗とギャラリーに



洋菓子・和菓子・

ベーカリーに



特化した店づくりを

全国に展開しています



一色 勝美

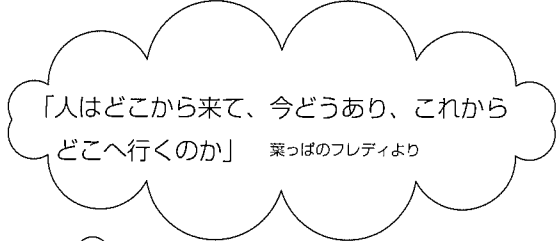
自社編集の情報誌を
毎月全国に無料発行しています。

(株)クリエイティブサポート

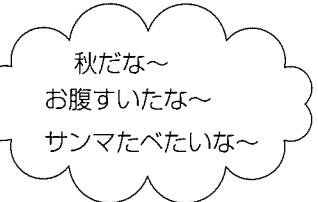
大阪府吹田市広芝町9-14
TEL: 06-6190-6821 FAX: 06-6190-6820
RUL: <http://www.cs-jp.com>

■ どうぞよろしく ■

独立して早25年。 光陰矢のごとし。
「2001年宇宙の旅」という映画がありましたが
まだまだ先のこととっていたのに
2001年は早くも越えてしまって・・・。



本当は



秋だな～
お腹すいたな～
サンマたべたいな～

我が家の哲学ネココマンドーラ

長尾 孝雄



自己の心に響くものを創る

中津正蔵

西区西本町1-15-10辰野西本町ビル2F
TEL/FAX 06-6534-0903

中部支部から移籍してまいりました

この度JCD中部支部から移籍してまいりました
スペースの岡島 昇です。
どうぞ宜しくお願い申し上げます。

スペースの名古屋に入社して以来23年にな
りますが、主に大型商業施設の計画を中心に今
日まで活動してまいりました。

APITA、生活倉庫、MYCALTOWON、etc.
なかなか次の形が見えない状況ですが、とにか
く真面目にコツコツやっています。

なにげないけど素晴らしい、そこに居る事が
気持ち良い、そんな次の時代の形を「スタイル×
デザイン」、「商×デザイン」として見つけていき
たいと思っています。

株式会社スペース大阪本部
岡島 昇

大阪市西区鞠本町3-8-19
TEL:06-6444-0981
FAX:06-6444-1670

エコロジカルな商環境の発掘

関西支部・研究開発委員会

21世紀が始まり、人間社会の抱える問題は山積みしています。20世紀の物質文明は、便利で豊かな人間社会を実現すると共に、地球規模において様々な問題を残してきました。資源の濫用や廃棄物処理、環境汚染等々、それらに伴う地球温暖化、生態系の破壊……地球環境でそのものが脅かされています。我々は、豊かな人間社会にとって必要な、そして、地球環境に優しく、尚且つ安全で健康的な生活が送れる、社会環境としての商業活動や商環境の在り方を検討する必要があるのではないかと考えています。こうした視点にたつて、該当する商環境を、推薦募集し、奨励したいと思いました。

世の中にその存在を知らしめる事により、我々の考え方を普及したいと考えています。

研究開発委員会として取組んだテーマは「環境」。

1年間余り、定例会毎に各委員が資料等を持寄り、意見を出し合いました。ある程度予測できた事なのですが、短期間で結論や決まった方向性を打ち出せるわけでもなく、侃侃諤諤、随分白熱しました。

当初は、「エコロジカルデザイン賞」として募集するつもりでしたが、納得できる評価軸の設定ができず、「エコロジカルな商環境の発掘」とする事になった次第です。

2002年2月に公募した結果は参加点数5点。(内、1点は、設計当初の状態と現状がかなり違っている為、今回の紹介からは省かせていただきました。)できるだけ沢山の方に参加を期待していたのですが、評価項目が、建築寄りであったり、応募シートの内容が多少煩雑になったりしたのも手伝って、予想より少なかったのはすこし残念に思われます。委員会として結論を出すには至りませんでした。今回の試みをスタートとし、《環境問題》に対する啓蒙活動や、意識付けのきっかけとなり、会員の方の業務に何らかの形でお役に立てればと考えています。

尚、紙面の都合上、公募物件の内容を抜粋・簡略化させていただきました。詳しい資料は、関西支部・事務局にあります。興味のある方は是非ともご覧になって下さい。又、今後の活動へのご協力をお願いします。

キャトルセゾン旬

飲食店／福岡県久留米市六ツ門町8-12
久留米井筒屋1階 TEL:0942-31-8111
施主／ベストアメニティ(株) TEL:0942-64-5572
福岡県三瀬町大字田川32-3
設計者／皇(スメラ)商業空間設計 TEL:0942-45-2855
福岡県久留米市乃中435-1
施工者／(株)ゼニヤ TEL:092-411-6565
福岡県福岡市博多区東比恵2-13-30
推薦者／(株)ゼニヤ 金沢明彦

キャトルセゾン旬は、四季折々の旬で安全な食材にこだわる、自然食・雑穀季節料理のお店です。

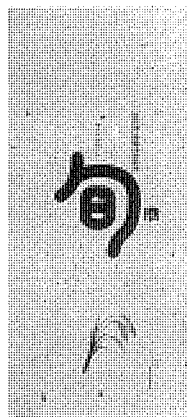
国内農家の無農薬・有機野菜を使い、調味料は全て無添加、御飯・野菜・味噌・砂糖・塩水などの様々のこだわりの食材を使用しています。

インテリアも、壁には人に優しく、人体に害を与えるホルムアルデヒドを発生しない珪藻土を使用し、中にハーブのレモングラスを混ぜています。そして、壁に貼られている和紙には、帆立貝を粉末にし混ぜる事で、消臭効果をあげています。床にも珪藻土を使用しており、ダイヤモンドパウダーを混ぜ込んでいます。

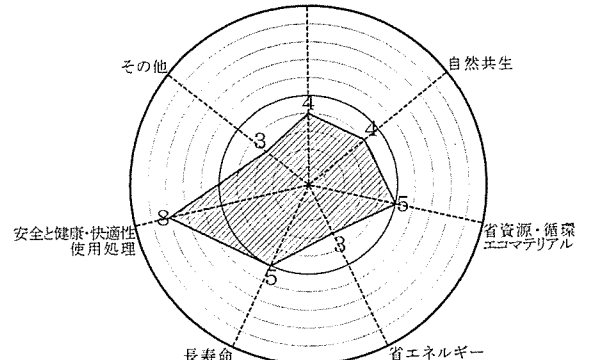
テーブルには、日本古来からある楠(天然防虫効果)を使用し、ニス人間がなめても大丈夫な自然オイルを使用し、テーブルから仄かな香りが心を癒してくれます。

(株)ゼニヤ 金沢明彦

“キャトルセゾン旬”は四季折々の旬で安全な食材にこだわる自然食・雑穀季節料理のお店です。



環境配慮の度合 確認チャート
環境負荷制御



環境(エコ)をテーマにこの1年間研究して参りましたが、我々の業界にとって問題点が山積みしており、結論には至らなかった。しかしながら、我々が商業施設を創るうえにおいて《環境》という意識を持って取り組む必要があり、今後継続的に研究を行い一つの商業施設における環境デザインのガイドラインを作り上げたいものである。

(株)ピクデザイン事務所 山田 悦央

商環境についてのエコロジカルな面を査定する為の、一つのモノサシというか、誰もがわかりやすい基準をつくりだすのは大変むずかしい。単一のものとは違い、商環境という広い範囲と、多岐にわたる項目や各種の業種によってもポイントとしなくてはいけない重要度も違うだろうし、立地の条件によっても評価点は異なるだろうから。

また、物を作ったり、環境を作ったりする事自体、既にエコロジカルな正当性を100%主張できることはありえないからである。

当初、<エコロジカルデザイン賞>の発表という企画はあったが、現時点では実例に対して、評価採点できるレベルまで、審

査の基準やシステムなど、まだ我々側で、はっきり確立されていないというよい。

環境問題に関しては、建築界及び産業界はもちろん、一般民間人まで、かなりのレベルで判断できなければならない。

ただ、今回このようなテーマについて、僅かな人数であったが、検討してきた事は、大いに意義があった。今後、ドンドン数多くの人達が参加できるようにしてゆき、相互の勉強と啓蒙のしあいができるようになればと、持続的な活動を期待する。その過程の中で、ある種の整理された基準が確立されてくると思う。

1年に一度のまとまった範囲での実例の募集と発表でなく、エコロジカルな商環境についての、数少ない簡単なポイントで相互に発掘し発表しあうことも大事かもしれない。<ある種の思想>を互いに啓蒙しあうためには、長い時間や検討しあう情熱の持続がいる。結果をあせることなく、健全な思想をもった仲間達をリンクして増やして行かねばなるまい。

DOING DESIGN 里吉 明

マガジーノ

飲食店(一部、物販) / 奈良県香芝市鎌田172番地1

TEL:0745-79-8815

施主 / (有)アペール

TEL:0745-79-8815

奈良県香芝市鎌田172番地1

設計者 / (株)ピクデザイン事務所 今須智哉

大阪市都島区中野町4-7-12 TEL:06-6358-5265

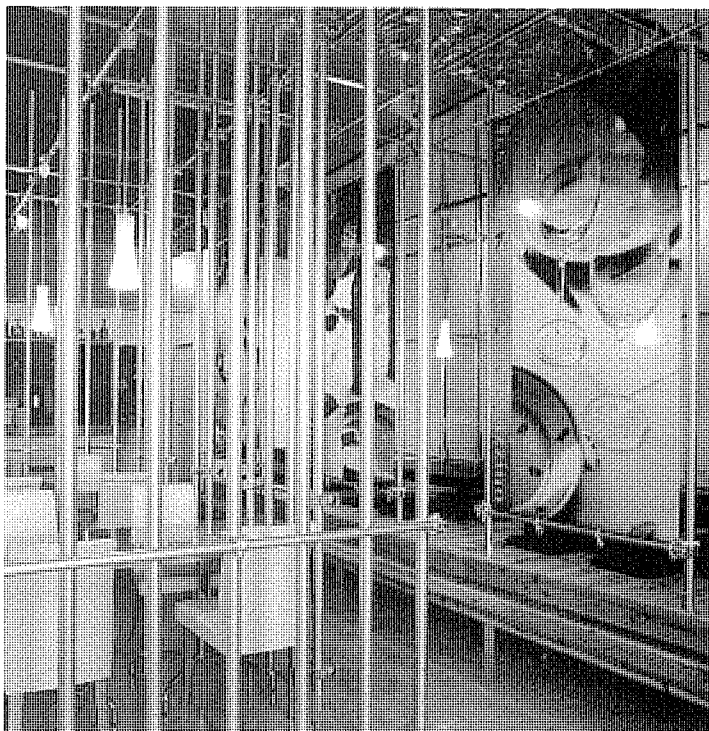
施工者 / (株)都市建築

TEL:06-6374-6565

大阪市北区本庄東2丁目8-15

推薦者 / (株)ピクデザイン事務所

山田悦央



昼間はパスタを中心としたランチメニューで、夜間はお酒を中心にゆったりとイタリア料理の食事が出来る店舗とした。

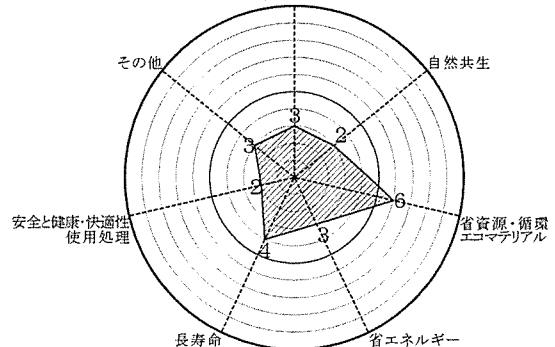
飲食店をはじめたいとの相談から始まった店づくりは、本来は倉庫で婦人服/紳士服の卸・小売店として営業しており、単管パイプを利用したことでローコストで抑えられた。

業態変更するにあたり一部は、物販部門を残した。テーブル席、カウンター席、ゆったりとくつろげるように座敷スペースも配慮し、それぞれの間仕切りにはテント生地を使い、座敷スペースの間にはシースルー生地にグラフィック処理(イメージ写真のプリント)を施した。

その事により、顧客の姿が映し出され、さながら動く影絵である。パイプエッジに照明をあてることで、シャープなラインを出し、座敷やカウンターは杉材を使い、木そのものの暖かさや、布生地のもつ柔らかかさなどの要素がひとつにまとまり、ゆったりとした空間を演出できた。(株)ピクデザイン事務所 山田悦央

環境配慮の度合 確認チャート

環境負荷制御



商環境とエコロジカルデザインというテーマで、1年間議論してきたが、最後のまとめとしてエコロジカルな商環境の発掘を会員に公募したが、応募点数4点と少なかったのは残念であった。公募するにあたっては、評価軸の設定が難しく時間がかかった。又、自ら発掘してみても、商環境における環境への配慮が少ないものであるかを感じた。建築の分野では、環境への配慮がかなり進んでいるが、商環境の分野も今後さらに研究していく必要があると考える。

スタートの第一歩として今回の発掘は意義があったのではないだろうか。

(株)ゼニヤ 金沢 明彦

我々のビジネスにおいても、「商環境」というマイクロな視点に加えて、社会・生態的なマイクロな視点が要求され、販売・サービスやデザイン的な価値に加えて、環境価値を備えていることが求められている。環境問題は、オゾン層の破壊や地球温暖化等の地球環境問題と、省エネや省資源、リサイクル等の資源環境問題に分けることができる。

この両問題に対して取り組みを試みたのが、今回の、「エコロジカルな商環境の発掘」である。「環境配慮の度合確認チャート」の7つの指標により、その在り方を模索したものである。環境資源の再生能力に見合い、環境資源を枯渇させない「持続可能な開発」というコンセプトに基づくものであろう。

まだまだ充分ではないが、この取り組みの先駆性が我々の組織的な社会性の向上に繋がることに期待したい。

(株)エフ・ビー・シー 出口 巳幸

1992年ドイツのWilkhahn社はPicto20プログラムと呼ばれる、オフィス用回転椅子シリーズを発表した。

Pictoは従来よりも環境影響が少なく、且つ革新的なデザインの製品である。長寿命で部品数・原料使用量は最低限に抑えられていて、修理・分解・リユースが簡単で、その上、95%をリサイクルできる。全ての部品が接着剤を使わず、機械的に接合されている。さらに、高い、市場性も実証されている。

発売以来、15%の売上げ増を実現したと聞いている。

商環境デザインの世界にも、市場性・デザイン性をも包括した上で、尚且つ商業的成功を約束した実例が数多く出る事が、普及のスピードを高めると思う。

株式会社 フレスコ 足立 和夫

「エコ」とは正反対の事を長い間続けて来た私には、耳の痛い取り組みでした。

数日の展示会の為に何千万もかけて作ったブースが、会期終了と同時に2時間程で大量のゴミの山になる様を何度も見て来ました。エコと呼ばれる壁紙も床材も取り壊されれば只のゴミ人間の物欲や差別意識を刺激し、気が付かなければ必要の無い物や行為に価格を付け、消費させる事を経済活動と位置付けられる社会では、「エコ」という言葉さえ、企業の販売活動の手法に聞こえてしまうのは、私だけでしょうか？

(有)原川公一商環境計画研究所 原川 公一

商空間をエコロジカルな視点にたつて考える場合 1.室内環境を健康的に且つ快適に過ごせるように整える人間環境に及ぼす部分と、2.資源、資材のリサイクル、エネルギーの消費、廃棄物の処理など自然環境に及ぼす部分とに分けられる。

1.に関わる部分においては、V.O.C.(揮発性有害物質)を含まない素材、悪臭を出さない塗料、リサイクル材を利用した素材など、近年エコロジカルな点に配慮したエコ素材が多く開発されているので、情報を求め可能な限りそういった素材を選択する事でエコロジカルな空間は達成可能である。

問題は2.の分野における我々の取り組みであろう。我々の職能一空間の構築一を考えると社会的使命を背負っているとはいえ、一般建築に比べても寿命の短いサイクルで構築・破壊を行うことで成立しているといえる。資源を費やし、エネルギーを費やし、多量の廃棄物を出している現状は、近年の他の産業や、建築分野のエコに対する取り組みに比して進捗していないという認識を持って、設計者・施工業者お互いの理解を求めながら、原材料の使用量(資源を無駄に費やさない)、エネルギーの使用量(省エネ)、大気への排出物、水域への排出物、土壌への排出物、造られた物の長寿命化や、自然界に多量に存在する材料を使うなどを念頭に置いて業務に携わる時期にきていると考える。

(有)エー・ディー・エー 亀井 克二

時代は「省エネルギー、地球にやさしい」などと言わなければいけないような風潮である。

照明を専門とする私も、商業施設でかなりのエネルギーを消費する「照明」は、省エネルギー=エコロジカルな環境という視点では無視できない。ハードウェアとしての照明器具、ランプはかなり高効率化が進んでいるが、照明計画というソフト面ではまだまだ一考の余地はある。

今回の応募の中には、照明を特に意識したプロジェクトはなかったが、空調に次いでエネルギー消費の多い照明は無視できない存在であるがゆえに今後の「エコロジカルな商環境の発掘」に照明の視点で見つめていきたい。

大光電機(株) 中尾 晋也

「エコ」の課題は、問題にする事があまりに広範囲で、尚且つ、深く感じられ、焦点が絞りにくいと実感しました。

ただ、商環境という視点に立ったとき、いかに私達はその点に無関心を装わざるを得ない職種であるかという事、そして、そうしてきたという事を考えさせられました。

普段、生業としている事と取組む課題の距離が非常に遠く、最近やっとその接点の様なものが見え始めた位の状態です。今後、仕事として商環境のデザインをする際に、「エコ」の要素を多少なりとも意識し、プロの立場から同業の方々や施主に対して、それを提起してゆく事ができれば、また一つ我々の存在価値も高める事ができるのではないのでしょうか。

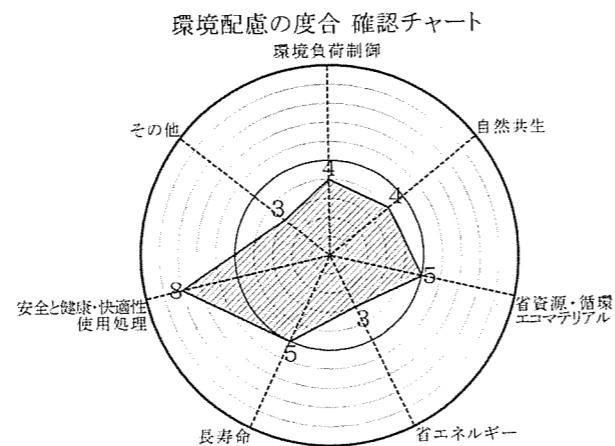
DesigningProduce ALGO 末浪 伸浩

エコモノショップ

物販店/北九州市八幡東区2丁目北九州博覧館2001
環境ゾーンパビリオン「エコライフモール」内
期間/2001年7月~11月
施主/(株)アイ・エフ・プランニング TEL:06-6231-8282
大阪市中央区北浜1-1-18
設計者/同上
施工者/同上
推薦者/Designing Produce ALGO 末浪伸浩

エコモノショップの店舗及び什器は、エコロジーをコンセプトに持つ環境配慮型物販店の為のユニット式店舗システムとして、デザイン設計されました。構成素材である「紙管」と「廃材アルミニウム」は、共にそれ自身がリサイクル素材であり、その施工においても有害な物質を一切使用することなく組み上げることが可能です。又、シンプルでフレキシブルな素材と構造は、低コスト且つ自由な空間構成を実現するだけでなく、その空間において明るく、美しく、健康的な印象を必然として生み出します。

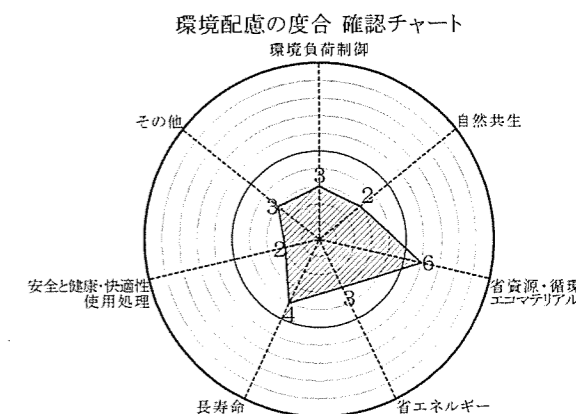
(株)アイ・エフ・プランニング



WOOD DECK PROJECT—〔K.I.WoodDeck〕

教育・研究機関(大学構内)/京都工芸繊維大学
京都市左京区松ヶ崎御所海道町
TEL:075-724-7620
施主/京都工芸繊維大学
設計者/京都工芸繊維大学 工芸学部 造形工学科
意匠コース 3回生(設計当時)
施工者/同上
推薦者/Designing Produce ALGO 末浪伸浩

学生が集う学生会館と食堂の挟まれた銀杏の木の下は学園ライフにとって、校内で最も利用価値の高い場所でありながら、十分に活用されたおらず、整備や管理も不徹底な状態になっていた。そこで、人々に愛され利用されるウッドデッキをつくり、場の活用化と景観整備を計った。校内の公共の場に相応しい景観や公共の使用を十分考慮したデザインを考え、さらにエコロジカルな観点から間伐材を用いて、実施制作を、設計者自らが行った。造型工学科意匠コース3回生の授業として計画・実行されたこのプロジェクトは、エコロジカルデザイン、環境デザイン、ユニバーサルデザインなど、近年注目されているデザインのテーマを考え、計画し、実施体験を通して学習するための実習である。



小泉 誠

コイズミスタジオ

代表取締役

東京都国立市富士見台2-2-34-2F

tel・fax 042-574-1458

JCD関東支部デザイン賞委員



2002年ワールドカップが終わってしまった。

デザイナーの中にもサッカー狂が多く、安井秀夫さんなどは「オレがデザイン界で一番サッカーが上手い!」といつも言っております。まあサッカー歴30年、いまだ現役の小泉も2番目に上手いと言いつらしております…。おっと自慢ばなしはそれくらいにして。

今から38年前に世界的イベント、東京オリンピックが行われた。当時幼稚園児だった僕の記憶にもいまだにその時の印象が残っている。空に描かれた五つの輪、へんてこりんな体育館、芸術はバクハツだ!と爆発していた記念メダル、美しい聖火のトーチ、明解なロゴとポスター、記録映画もドキドキして観た記憶がある。この出来事に関わったデザイナーの名前をわざわざ挙げるのは野暮になるのですが、まさに現代デザインの礎になった出来事で全てが新鮮だった。そして2002年、久しぶりに訪れた世界イベント。TVの視聴率も世界記録!やはり凄いぞワールドカップ!とは思ってはみたものの「ただそれだけ?」という感じだ。記憶に残ったといえば、君が代の大合唱で感動した記憶とドナウドの大五郎カット…。東京オリンピックとは何か違う!? 当時とは社会に対する役割が違う事はわかるが、なにも新しくない!長野オリンピックもそうだった。組織化、システム化された運営には疑問だし、間違いの起こらないための選択とその間違いを許さない社会の心狭さには、ほんと嫌気を感じる。そう思うと選手のプレーも組織化され、負けることを許されない退屈なサッカーばかり。感動もほどほどだった。「もっと个性的に!」それを指揮する个性的な監督、そしてそれを許すおおらかな社会になることを願う今日この頃です。

橋本 夕紀夫

橋本夕紀夫デザイン事務所

東京都渋谷区神宮前3-31-18

外苑コーポ805

tel:03-5474-1724 fax:03-5474-4724

E-mail:hydesign@din.or.jp

JCD関東支部デザイン賞委員



つい先日、北京に行って来ました。時間がなかったので駆け足の旅でしたが、中国の大きさを感じてきました。

北京は今、五輪に向けて、スクラップアンドビルドの建築ラッシュです。高層のビルがボンボン建ちはじめています。それでも、まだ今なら街中には、四合院という中国独自のスタイルの建物や胡同(ふとん)と呼ばれる路地などがあります。その路地は細く入り組んでいて、そこを曲がると纏足の女性と出会うのではないか、と思うほどです。故同めぐりは今回の旅でも楽しいことの一つでした。でも四合院や胡同は確実に削減してしまう運命にあるようです。四合院を改装したホテルが一軒ありましたが、経営者はアメリカ人とのことでした。そして、そのホテルは、実は5部屋しか客室がないのです。確かに採算を考えたら難しいのかもしれませんが。でも、そこは本当に素晴らしくて、良き古きものを残していく事もいいのになあ、と強く感じました。

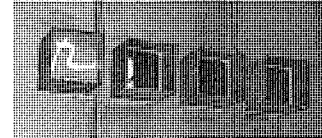
天安門はやたら大きく、まあ、あの大きさをなんと表現したらいいのでしょうか?南北2.8km、東西2.4kmの広大な敷地の中に5つの門があり、広場をはさんだ向う側の建物は遥か遠くで、霞がかかっているような感じさえします。日本でこれ程のスケール感を体験できる空間はまずないでしょう。

話によると、1年前、いや半年前からもどんどん変化しているという街、北京。なるべく早く行って、ノスタルジアに浸るのもいいかもしれません。

「Duett」 TEL:06—6213—0815

今は周辺の街の風情が随分変わってきたが、大阪の粋な街の一つであった“中之内”に長い歴史を刻んできたBARである。今年で35年目。DUETT=デュエットは“二人で歌う”の意より“皆で語ろう”の意をこめているとのこと。歴史をへてきたクラシックな造りやガスライトやマスターのコレクションの数々が、心地よい雰囲気を醸し出している。「面倒なことをするのが好き」というマスターの言葉に、丁寧な店のポリシーがわかる。一人でこっそり時間を楽しみたいBARの一つである。

紹介者:DOING DESIGN 里吉 明



〈CUBA〉 TEL:06—6212—9504

カウンター席10席。ローティーン化したアメリカ村のと真ん中にあるこの店も今年で創立9年目、FANの多いBARである。この店に顔を出しはじめてからしばらくになるが、ふっと時々立ち寄る理由は何かと考えてみた。一つにはマスターのセレクションの音楽が肌に合う。それも理由の一つだが、やっぱりマスターの気取らないキャラクターとこの質の高い空間と狭さだ。マスターを中心とした、バランスの良い客同士のふれあいは、やはりこの狭さからくるものだと気がついた。この店は、ご存知、「野井 成正」会員の設計した店である。彼の設計したBARは幾つかあったが、この店が一番気に入っている。

紹介者:DOING DESIGN 里吉 明

方谷林

ほうこくりん

前を通っても一瞬気づかないくらいひっそりと
住宅街にお店はあります
お昼時は2時まで、よるは7時くらいまで
白い割烹着を着たご主人二人が
高度成長期のころからと変わらぬ細やかさで迎えてくれます
お店は古いままで、本物の50's!
ドアの取っ手は年月を経た真鍮
家具やカウンターも丁寧に使われいい味わいが出ております
外のような不思議なスペースもあります
会員制なので、そして現在はもう新規で会員はとっておられないので、
私一人では行きません
お近くに来ていただいてもお連れできませんが、
宣伝まで
カレーとハンバーグとハイボールと
食後に出していただけるコーヒーが絶品

大阪府茨木市内

橋本健二
橋本健二建築設計事務所
大阪府茨木市春日3-13-9
t 0726-23-6767 f 0726-23-6795
e zta05405@nifty.com



BAR 〈ヴィクター〉

店主(マスター):大西昭次

場所:大阪市中央区西心斎橋1-8-1

TEL:06-6282-1188

自家製、フルーツ ウォッカがうまい。

マスターは、個人的で偽りがなく揺るぎない信念を持っているという感じである。

紹介者:野井 成正

JCDデザイン賞
2002

「公開審査の日」

6月18日、雨。そしてなんとワールドカップサッカーの日本トルコ戦となった日に、JCDデザイン賞の公開審査日が重なってしまった。参加者が集まるだろうか。審査員もボランティアの学生たちもソワソワしている。もちろん日程変更など不可能。「マイッター」と思うしかなかった。しかし「ボクはこの日を4年待ったんだ」とボヤキながら青木淳さんはじめ審査員全員が来てくれた。思いの外、学生たちも楽しそうに集まった。そして参加者も来てくれたんですね。サッカーよりもJCDという訳じゃないにしても感謝。デザイン賞委員会を担当して初めての公開審査だったから、一時はどうなるかと思ったけれど2回目ということもあり、公開審査は順調に実行できた。JCD会員の安井秀夫さんは知る人ぞ知るサッカーフリークで、サッカーのために世界中を移動し、中田たちとも仲がいい。その人すら運営に参加し、日本が負けても「トルシエが悪い」と意外にクール、こういう人達がいて公開審査ができたのである。全員がサッカーを頭の片隅に置きながらの奇妙な公開審査であった。ところでかんじんの審査結果だが、JCD関西支部の方々の心配は今回は無用です。今年はデザインの王道といってもよい作品が大賞となりました。審査も悩むことなく、文田昭仁さんの「日産銀座ショールーム」が今年の大賞です。 JCDデザイン賞委員会:委員長 飯島 直樹

JCD デザイン賞2002

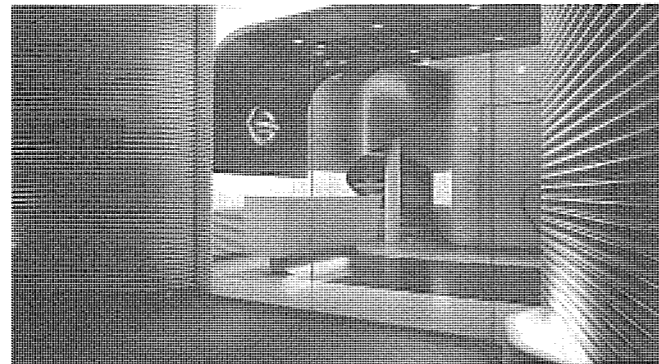
「JCDデザイン賞2002」は、東京表参道“TNプローブ”にて6月18日(土)昨年に引き続き、第2回日の飯島直樹、外部より青木淳、橋爪伸也、宮本亜門の諸氏による審査結果は、別紙のとおり。審査結果に対する熱心な関西会員の評価はいかかか?審査員各氏の審査論評は後日発表されるとおもうが、外部審査員、宮本亜門氏のフラットな視点での見解に個人としては感ずるところがあった。今回は前回より応募点数が少なかったが、やはり現況感ではいたしかたなしか?次回の積極的な応募を期待したい。理事長のご指名によりデザイン賞委員となったが、郷力委員と共に良いJCDデザイン賞へのお手伝いが少しでもできたらとおもっている。

JCDデザイン賞委員会:副委員長 里吉 明

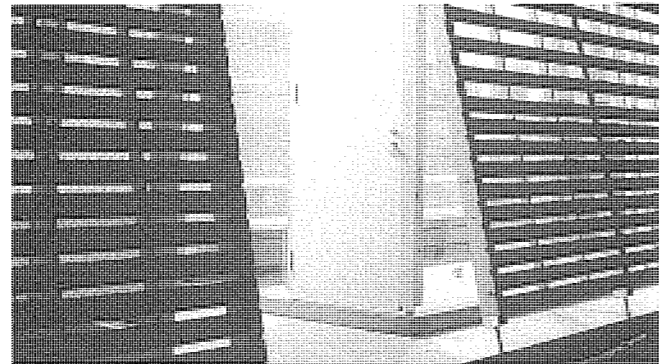
JCDデザイン賞が公開審査となって2年目を迎えました!ノミネートに苦勞した特別審査員も国内からの選出となり、作品募集の主旨及び審査に基準や視点も現実感を帯び、日常生活者としてのデザインのリアリティに言及する議論がなされたことは、JCDデザイン賞にとって大いなる進化といえるのではないだろうか? 今回の応募作品数からみると総数の約40%が飲食店舗、20%が物販店舗と飲食店舗への比重が高く、反面大規模店舗4%は経済活動効果の減速化と施設計画の困難さを印象づけられた。時代とデザインの関係をとらえデザインの有効性と役割を認識することは、職能団体としての責務であり社会的存在を確かなものにするに他ならない。今回の審査過程から、社会におけるデザインの価値感が、その提供者側にゆだねられた時代から利用者側に急激に近づいてきていることを強く感じる事が出来た。 JCDデザイン賞委員会:委員 郷力 憲治

●選考点数一覧表

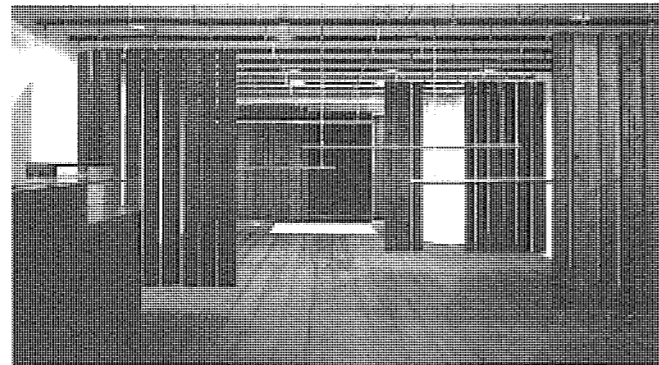
	応募総数	入選点数	入賞数
1:物販店舗	54	17	7
2:飲食店舗	109	33	15
3:大規模店舗	12	5	3
4:サービス・アミューズメント	43	16	5
5:文化・公共施設	56	14	8
6:その他	7	4	2
合計	281	89	40



大賞 文田 昭仁



宮本亜門賞 厚 秀朗+長瀬りか



優秀賞 新人賞 芦澤竜一



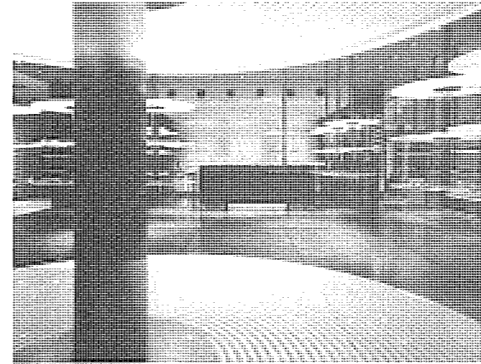
新人賞 佐々木一泰+松原美恵



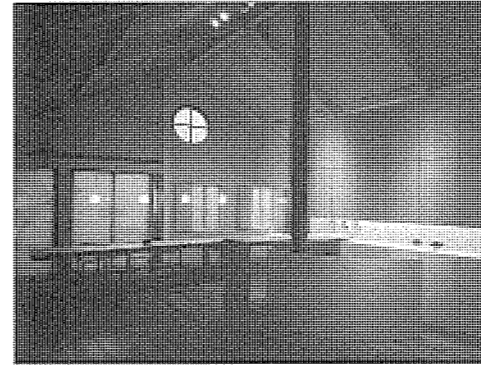
新人賞 長谷川 演



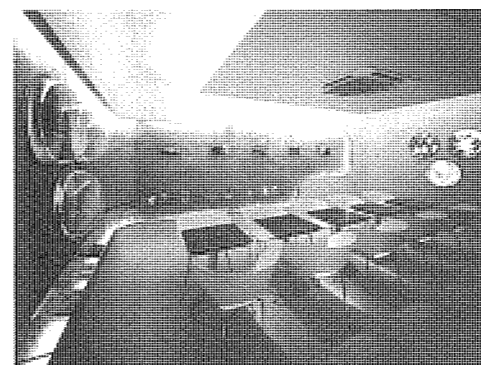
優秀賞 佐藤光彦



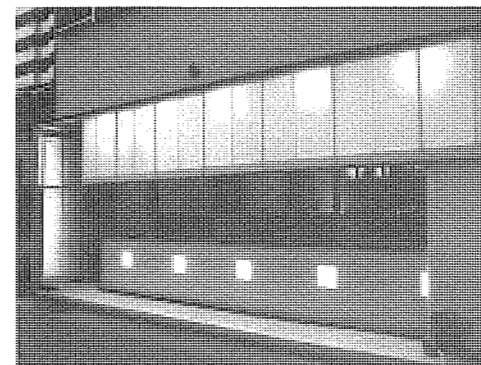
優秀賞 間宮吉彦



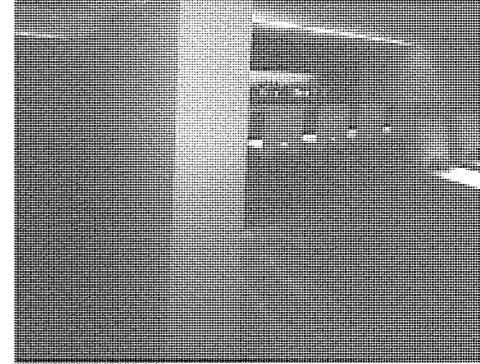
優秀賞 小泉 誠



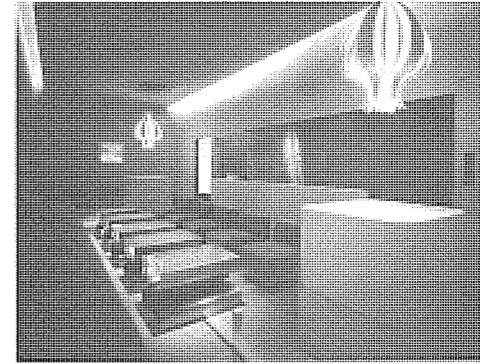
優秀賞 堂下雅弘



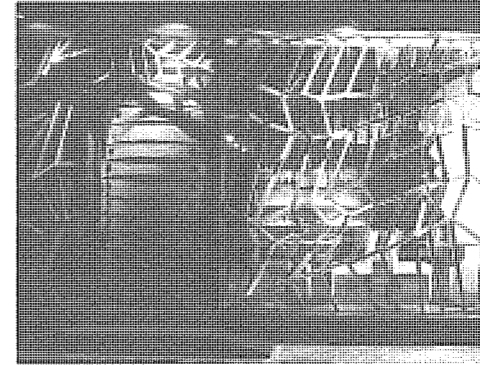
優秀賞 上野 勝



優秀賞 河崎和浩



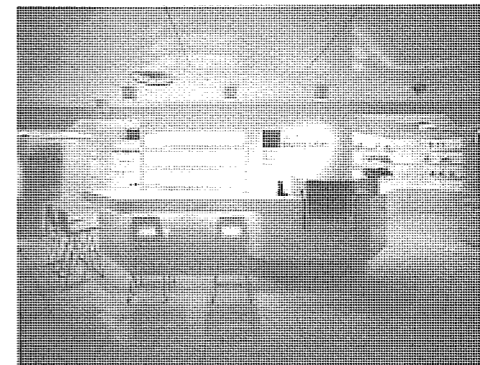
優秀賞 西川訓正



優秀賞 堀川秀夫



優秀賞 出原秀仁



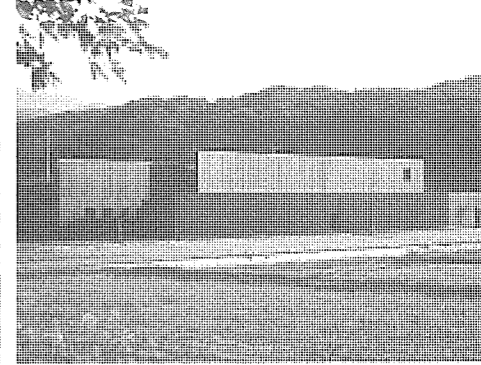
優秀賞 文田昭仁



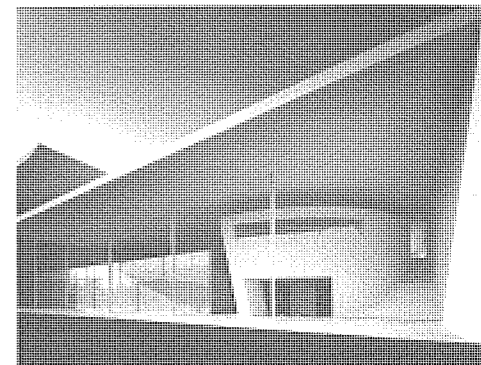
優秀賞 田頭健司



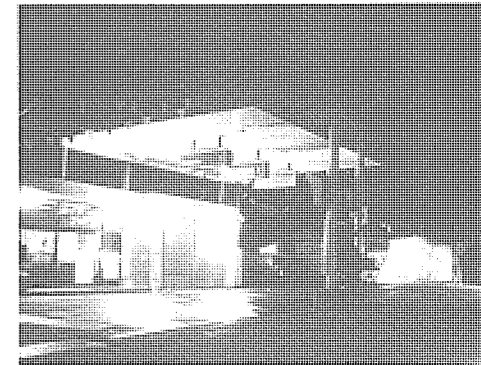
優秀賞 清野耀聖+神尾隆徳



優秀賞 広谷純弘



優秀賞 窪田勝文



優秀賞 角館政英

支部集会



6月10日心斎橋の新日本料理フジヤにて、平成14年度 関西支部集会在、会員28名／賛助会員41名(18社)／会員以外7名の総勢76名が参加して開かれました。

支部集会では、専務理事の里吉氏より“デザイン賞”の報告があり、秋の行事や談話サロンの復活などを決めた後、賛助会員のPRを兼ねて懇親パーティーに移った。

JCDに入会する前は組織というものに無縁の生活をしていましたが、山田支部長の紹介でJCDに入会させていただき、2年目から組織委員会の片隅で諸先輩の足を引っ張っております。最初はなにをするのか分からず、毎月の会議が苦痛にならないかなあと感じておりましたが、今では

月一の楽しみに成って来ました。そんな私が初めての支部集会に参加するため、早目に出かけたのですが、久し振りの心斎橋で嬉しくなり、支部集会に遅刻してしまいました。

10年ぶりに会えて嬉しいやら悲しいやらと感激に浸りましたが、参加者が多いのにはビックリしました。

あかりの仕事始めて20年以上になるが事務所経費も出なくなり、仕事で長年住み慣れた大阪の街を2年前に去り、紀州高野山の麓に仕事場を移しました。昼間は高齢者と子供だけで、日本の最先端を行っているような環境。夜は真っ暗で若い雌といえは狸やムササビと言う背景の中で、未だに不思議

なパソコンに向かいインターネットのお陰で山の中で仕事をしています。賛助会員のPRを兼ねた懇親パーティーは、会場スペースの関係で細長く座ったので、皆さんの顔がゆっくり眺められなかったが唯一残念??

次回は名刺をたくさん持って参加します。今回は途中で名刺が無くならないようにとパソコンで大量に印刷して、プリンターの調子が悪くなってしまいました。

今度はクリスマスパーティーで張り切るぞ!

(萱野 光一 記)



タウンマネジメントの研究から実践へ

1998年7月に中心市街地活性化法が施行され、まちづくりについて関心の高まりの中で、JCD関西支部の研究開発委員会では、1999年度、TMO研究会を発足し勉強会を積み重ねてきた。2000年度はタウンマネジメントの活動内容を中心に研究し、2001年度はJCD商環境フォーラム等で「まちづくりの商環境」のあり方を研究してきた。

JCD関西におけるこうした一連の研究成果を実践していくためにJCD会員有志が中心メンバーとなり、今年4月にまちづくりを支援していく組織として協同組合TMネットを設立した。



横森先生の講演では、中心市街地活性化の目的は、市街地の無秩序な外延化を阻止し、スプロールを防止し、まとまりのあるコンパクトな街を創ることであると。中心市街地に多様な施設が集積することによって、人の出会いと交流を促進していく。欧米の基本的な考え方は、持続可能な開発(サステナブル・ディプロップメント)を目指し、今の世代が自分達の欲求を満足させるための環境・資源問題を悪化させ、将来世代がニーズを充足できなくなってしまうことを防ぐことである。

わが国においては多くの問題がある。最大の問題点は市民や商業者、行政等関係者の理解不足である。このことが基因し、計画づくりや事業内容、人材、組織、財源等いろいろな問題が山積している。外国だからといって頭から否定するのではなく、成功事例である欧米のまちづくりを真摯に受け止めるべきである。

パネルディスカッションでは、TMO関係者をパネラーとして、各TMOで取り組んでいる主な事業内容とTMO体制について発言をいただいた。同時に活動状況を評価し、問題点を論議する中から、調整力や経営資源(人、金、情報)の不足という課題が明らかとなった。こうした課題を解決していくのがタウンマネージャーの大きな役割であるが、その解決へのシナリオを描くには時間がかかりそうである。

このフォーラムには、北は北陸、南は九州から100名以上の関係者の参加があり、また、具体的な問題解決の交流の場とネットワークの礎をつくることができ、今後に繋がる成果であった。

ワークショップ型フォーラムの実施

前述のフォーラムでの全体的な議論を踏まえて、更に地域独自のまちづくりの具体的な研究を通じて、地域の抱える課題解決の為にシナリオづくりを目指している。絞り込んだテーマを設定し、各分野で実績のある外部講師を招き、じっくり講論していくワークショップ型のフォーラムを実施していく。

名 称	協同組合 ティエム・ネット
目 的	中心市街地の街づくりを推進するTMOの設立及び事業推進等をサポートする。
内 容	・共同研究、フォーラム開催 ・ITを活用したまちづくり活動のサポート ・タウンマネージャーとしてまちづくり指導
所在地	●本部事務所 〒650-0011 神戸市中央区下山手通5-1-5 繊維会館702 ●大阪事務所 〒532-0011 大阪市淀川区西中島3-12-15 第5新大阪ビル7階 (株)エフ・ビー・シー大阪オフィス内
設 立	平成14年4月1日
出資金	100万円

TMネット・タウンマネジメントフォーラムを開催

設立最初の事業活動として、フォーラムを神戸で開催した。

テ ー マ	中心市街地の再生を目指して
日 時	平成14年6月27日(木) 14:00~19:00
会 場	神戸市産業振興センター9階 参加申込:109名
プログラム	<p>■基調講演 「英国のTCM事情とわが国のTMOについて」 長崎県立大学大学院教授 横森豊雄氏</p> <p>■パネルディスカッション 「中心市街地におけるTMOの活動とタウンマネージャーの役割」</p> <p>●パネラー 横森豊雄氏(前出) 東 充 氏(神戸ながたTMO設立準備委員会) 佐藤俊英氏(姫路商工会議所TMOプロジェクト) 岡本 学氏(宝塚商工会議所事務局長代理) 出口 巳幸(TMネット専務理事)</p> <p>●コーディネーター 神戸一生(TMネット副理事長)</p> <p>■情報交換会</p>
後 援	兵庫県、神戸市、タウンマネジメント推進協議会

会場	開催日	テーマ	講師等
宝塚	9/3	都心の新しい都市(商業)施設について	(株)黒岩流通研究所 社長黒岩義一氏
尼崎	10/17	三セクTMOの現況と展望	和歌山TMO社長 島幸一氏
姫路	12/4	都市シンボルロードの賑わい創出	JCD理事長 野村武彦氏

「デザインと大阪の街物語」

街へ出よう、前進する大阪のデザイン

大阪デザイン連合機構(USD-O)は天神・天満町街トラストと共同事業として、今秋実施予定の「デザインと街物語」プロジェクトのプレイベントとして、6月19日(水)ATCビルITM棟9階に於いて、「デザインと大阪の街物語」を開催し、JCD会員を含む72名の参加者を得た。

本フォーラムは、日本の高度成長時代に開発と効率をひたすら追い求めてきた20世紀の反省と併せて、新時代を迎えた地域社会の明日を探るものである。地域社会と共に成長するデザインの姿と「明日の大阪を創る」デザイナーの心意気がこめられ21年目の再出発を飾るUSD-Oの新しい一歩となった。関西大学商学部助教授 三谷真氏の基調談話として「街づくりと商店街の活性化について」続いてパネルディスカッションに移り、天神橋筋商店街連合会会長 土居年樹氏、滋賀県長浜商工会議所中小企業相談所所長 吉井茂人氏、大阪市経済局産業振興部長 三浦周治氏、(社)日本商環境設計家協会関西



支部長 山田悦央氏、(社)日本広告制作協会理事 山田崇男氏の5人のスピーカーにより基調談話のテーマにそって、地域・自治体・デザイナーそれぞれの立場からの考え方や経験に基づいた事例など熱のこもった討論が交された。

山田悦央 記

第74・75回

コアトーク in OSAKA

JCD関西支部協賛、大光電機主催による、第74回コアトークin OSAKAは7月18日大阪玉造のライティングコア大阪で、JCD会員で建築家の遠藤秀平氏を講師に招き開催されました。今回のテーマは「鉄の可能性」。「即物主義の美学」宿る建築家と評される遠藤氏は、これまでのプロジェクトもコンセプトや設計意図をわかりやすく説明。なかでも床・屋根・壁を一体化した福井県の無人駅のホーム「トランステーション」や曲線の連続形状が美しい公衆トイレ「SUPRINGTECTURE播磨」、直線と曲線を組み合わせた社屋「ROFTECTURE AWE」、外面と内面が反転していく住宅のゲストハウス「SPRINGTECTURE」などコルゲート鋼板などを使ったプロジェクトがその外観のデザインと独創性で来場者を魅了した。遠藤氏は「鉄には可能性はあるし、人間にとっても馴染み深い材料である」との考えを示したうえで、自身のプロジェクトについて「これからは面的な連続性に対してトライしていきたい」と抱負を語り、セミナーを締めくくった。

引き続き第75回コアトークin OSAKAは、8月22日に同じくJCD会員のインテリアデザイナーの平井降嗣氏を講師に招き開催されました。今回のテーマは「不自由な自由を楽しもう!」。平井氏は立地条件の悪さや低コスト、短い工期など不自由な条件下でも店舗造りに挑み続け、クオリティーの高いプロジェクトを生み出している。トークは20年前の北海道で穴を掘る話から始まった。地下に住居を造ろうと山に手掘りで堅穴を掘り始めたが思うように行かずいろんな人がやってきて、激励や助言を与えてく



れる。一心不乱に作業をしている姿が人をうごかすのだという。結局、地下住居はできなかったがこの体験が氏の創作の原点ともなっている。計画性がないまま杉板、ダンボールといった素材を使って造型していった京都のブティック「パプロア」、厳しい予算のワンプライスショップ、狭い間口に奥行は6mという立地の神戸の飲茶店「九龍茶室」など厳しい条件の仕事が多い。そういう不自由な条件の仕事の時は、一心不乱に穴を掘っていた時の事を思い出すと。平井氏は「調和、不調和」、考え、見つける、試みる、新しさや、美しさだけを追うのではなく、作りあげる。その過程の中で形の生まれ方、在り方を考え、導き、それに関わる人や素材を結び、その力を大切に」という自からのコンセプトを語り、トークを締めくくった。

中尾 晋也 記

●銀座周辺の状況

最近のファッションブランド、特にインポートの分野では、銀座か青山(特に表参道周辺)に出店集積する傾向が強い。賃料の異質な上昇もることながら、適地を求めてもこの世界は売り手市場、なかなかの混戦模様である。私の最近の仕事で関った銀座周辺の状況を見てみよう。座1丁目から4丁目と、4丁目から8丁目と大きく分類すると、都銀の統廃合により生まれた地域である前者の比重が高く、メジャーなところでは rry Winston、Chanel、Louis Vuittonとなり、後者ではBVLGARI、Hugo Boss、Bally、Gucciとなる。以前集積の大きかった並木通りは、の中央大通りにメジャーブランドが移転している為、今後又新しいブランド店が出店を待機している状態だ。現在、私は5丁目の銀座コマツ全館改装計画と同店のBVLGARIを手掛けている。又私と他数名の建築家との間で6丁目のSalvatore Ferragamo(東海銀行跡)のサードデザイン的设计コンペを行っている。

株式会社 フレスコ 足立 和夫

●知ってる?? 裏原ビジネス、裏原カルチャー

知悉のファッションコンサルタントの論文を読ませて頂いたところ興味をそそる一文があったので紹介したい。

ファッション業界で、今、時代の主役とされているセレクトショップ。国内を問わず、世界中から個性の強いブランド、新鮮な商品を手と足で集めて独自のMDで展開し、ナショナルチェーンには無い多様な商品面、新鮮な商品群を持ち若者たちの心をしっかりと掴んでいる店舗群である。さらに一歩進んだファッションマニアに今また人気を呼んでいる商業集積地がある。場所は原宿～表参道の裏路地に位置する。原宿通り略して裏原と言う。こだわりのデザイナーやアーティスト達が新しい生活の価値観や独自のファッションを求め自然集積された商業地域で、リジナルなファッションを狙う若者たちで賑わい表より人が溢れている。(大阪でいえば南船場、堀江近辺に似ているがファッションの情報発からすれば全国の中の一地域でしかないのが残念)こだわりの好き者の彼等はお互いコラボレートしながら組織や統制といったものから無で、手間ひまかけて研鑽し大量生産や寡占を望まず、少量限定生産に徹している。人の手の温もりが伝わる手工芸的な商品や複雑な味のある商品をつくり出そうとしている。(なんとエコロジカルな!!)

また営業姿勢も、売上上手も下手な奴もそれなりに楽しく暮らせるコミュニティと言った社会主義な発想も感じると言っている。ハンドメイド、カタマイズ、リメイク、ビンテージといった人間臭い、手工業的な事業体質が読み取れるという。まるでウイリアム・モリスのアーツ&クラフト運動やネサンスにも似ている。

20世紀では、ユニクロに代表される顧客ニーズのある部分を切り捨ててでも標準化を行い、業務効率を高め、市場の寡占を求めてきた企業が勝者となった。またそれはグローバルスタンダードなどとも呼ばれたビジネスモデルとして賞賛もされた。しかし今やそれを謳って進出してた外資流通業も次々と行き詰まりをみせ撤退や縮小を余儀なくされている。

その対極にある、業務効率を犠牲にしても、労を厭わず顧客に顔を向けそれに応える。近江商人にも通じる商人としての原点的な生きざがうかがえる裏原ビジネスはこれからの商業にどのような広がりを見せてゆくのであろうか。彼はさらにそういった社会現象を鋭く捕らえマニュアル通りの接客やシステムむき出しのサービスが疎まれ、不器用でも心が伝わる接客が好まれるようになる。アクセスに手間取り人ごみに揉まれる広域型の大型商業施設やターミナルは疎まれ、かわってコミュニティーの人々が集う身近な商業施設や個性的な味わい、和み、安らぎある開放的な商業集積が台頭し、又それによって莫大な投資で開業した大型商業施設は大きく圧迫されるのではないかと予測している。にかこのあたりに地域の活性化の基がありそうな気がする。

(有)エー・ディ・エー 亀井克二

●賛助会員の皆様へ

日頃は「JCD.KANSAI」の為に ご協力とご協賛ありがとうございます。以前、組織委員会にいた時には大川の「船上パーティー」や「ボーリング」をするために多くの賛助会社の方々のご協力を頂いたことを思い出します。今回は、少し辛口になりますが、賛助会員の中でも多くのメーカーの方々には要望とクレームを言いたいと思います。

我々は、多くのメーカーの発売されている素材や、照明器具、金物等を組合わせて商環境の為のスペースを考えるのが仕事大事な一部分です。その為多くの展示会に出かけ、資料を集めカタログやサンプル帳に目を通し、その中から目的にあった材や器具を選定し、時には数社の現物サンプルを取り寄せ比較したり、担当の方の説明を聞いたりして、より目的に合ったを探します。しかし、我々の目的と多くのメーカーの商品には大きな考え方の違いがあり、選定作業は困難を極めます。当に必要な素材や器具は少なく、無くても良いと思える商品が多いのは何故でしょうか。中には、商品の開発段階から相談受け、商品の考え方からカタログの内容までアドバイスして、我々が創りだす商環境に無くてはならない物もあります。物作る立場、売る立場、あるいはカタログ等の印刷物を請け負う立場では、それらを使う立場、選ぶ側の必要条件を理解する事は不可能です。でも、多くの商品は理解しないまま、安いだけの物をたくさん揃えたり、表面的な種類を増やしたり、何

そのような無駄な事をするのですか。適当に作れば誰かが買ってくれる。見かけの価格が安ければ大量に売れる? もうそんな時代は終わったのです。本当に必要とされる条件を理解して商品を開発し、その条件が選ぶ人に分かり易いカタログを作

選ぶ立場の人にちゃんと届け、必要な時に、必要な量が、必要な場所に正確に届けられる。アパレル等の小売りではも当たり前になっている取り組みです。社内で責任のなすり合いや、トップの自己満足で商品開発をしていたら、取り返しの出来ない事になってしまうでしょう。耳障りのいいコンセプトや、見栄えのいいプレゼンにだまされずに辛口でも本当に必要情報やクレームに耳を傾け、商品開発に「選ぶ立場の必要条件」を可能な限り取り入れてください。

我々が、どのような考え方で商環境を創っているか。様々な業種に必要な考え方はどんな事か、ホームページで紹介しています。興味のある方はそちらで、続きをどうぞ。

(有)原川公一商環境計画研究所 原川 公一
<http://www.harakawa.co.jp>

るるぶ会誌上スケッチ展

この度、るるぶ会誌上スケッチ展を開催することになりました。
会員皆様方の力作をご鑑賞下さい。

新緑のるるぶ会

紀州熊野路探訪スケッチの旅

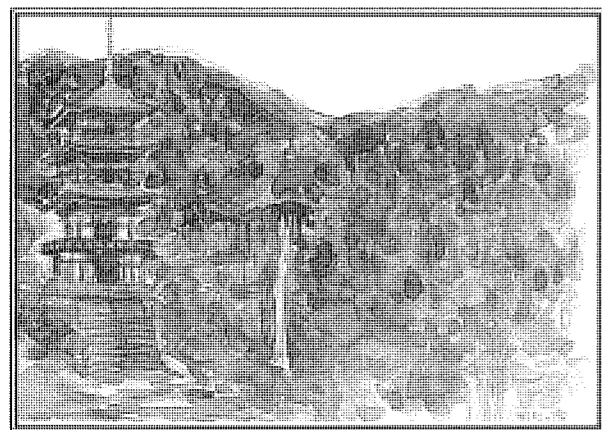
とき 平成14年6月1日(土)～2日(日)

参加 大菅 金沢 小宮 友田 原田 前田
山田夫妻 特別参加 岡 前川 和田

千年の歴史がある熊野三山を探訪し、那智の滝の雄大な風景をスケッチにおさめる事になった。紀伊半島の南端を目指して朝6時30分大阪を出発した。十津川渓谷沿いに南下して4時間余りで本宮に着いた。熊野本宮大社を参詣し大菅先生の歴史建築講座を拝聴して茶店で休憩を取り那智へ向い、熊野那智大社と西国巡礼1番の札所である青岸渡寺にお参りをした。大菅先生にとって33番目の最後の札所であった。巡礼成就おめでとうございます。那智山は、神仏習合の修験道場であったが、明治以後神社と寺を分離して今日に至っている。スケッチは、三重の塔を入れ那智滝の遠望を描いた。その後、飛瀧神社へ向い真正面から那智瀧を拝んだ。日帰りの原田・和田両氏を勝浦駅に見送り、熊野早玉神社に参り、宿泊地の川湯温泉に着いた。旅館で夕食の後、河原の露天風呂を味わい夜はゆっくりと更けていった。

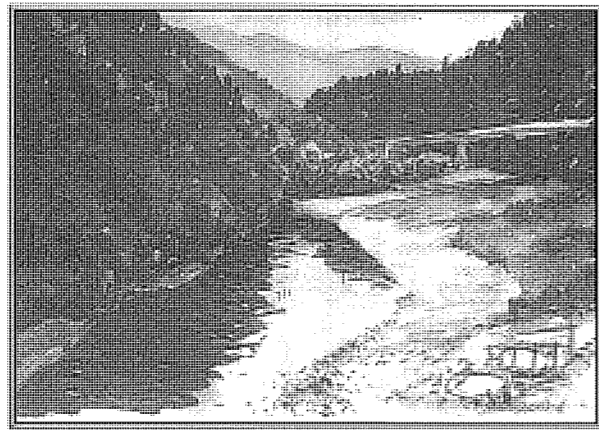
翌日、川霧のなかのスケッチから始まった。大菅・岡両氏にとって、朝飯前のスケッチは“あさめしまえ”である。十津川から龍神村を経て高野山へ向う道中の紀州山越えは苦行であった。真言宗総本山金剛峰寺に参った後、各自様々陣取り、スケッチを締め括った。紀州縦断熊野路の旅、車に乗ること、往復12時間、皆様お疲れさまでした。
(金沢明彦 記)

紀州熊野路探訪スケッチの旅 那智・川湯・高野山



那智の滝

友田みのり



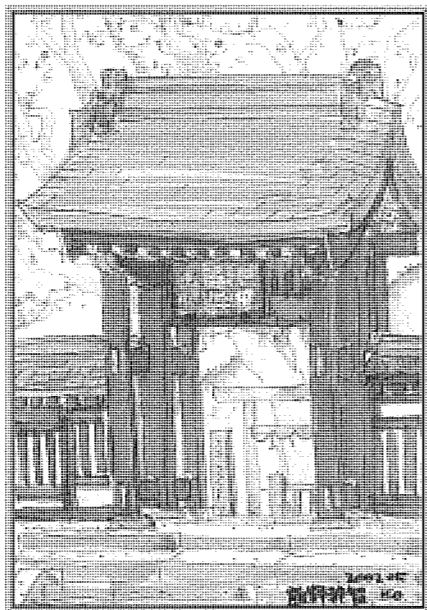
川湯温泉にて

前川 弘



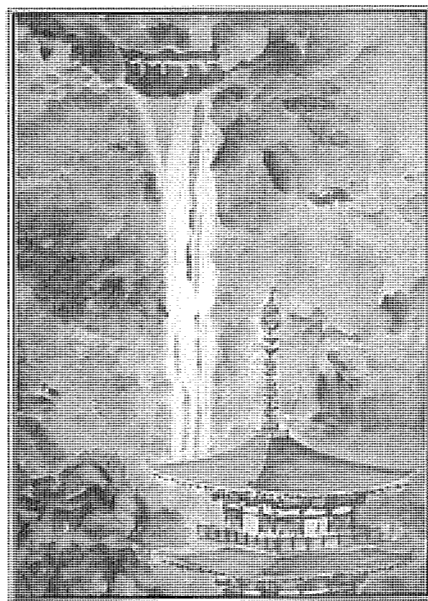
山門

前田泰弘



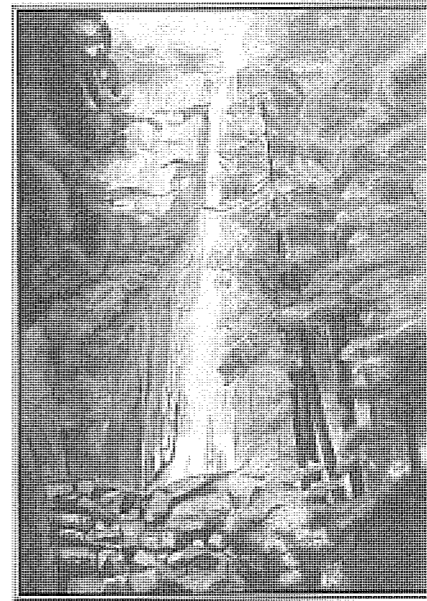
熊野那智大社の山門

小宮容一



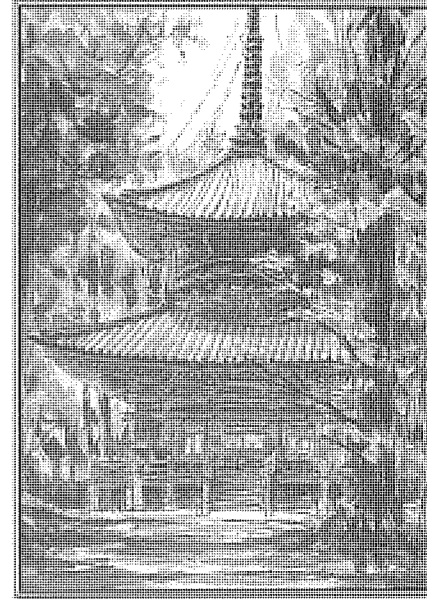
青岸渡寺と那智滝

和田嘉久



那智の滝

金沢明彦



高野山 西塔

岡 修作

真夏のるるぶ会

西国巡礼探訪スケッチの旅

とき 平成14年8月3日(土)～4日(日)

参加 大菅 金沢 原田 前田 三宅
山田夫妻 特別参加 岡 前川 和田



西国巡礼の札所である播磨路の書写山円教寺、法華山一乗寺を探訪した。朝7時30分大阪を出発し、阪神高速に乗り、2号線バイパスを通り、書写山の麓に到着した。ロープウェイで書写山に昇る車中、姫路が一望できるパノラマは素晴らしいものであった。山上駅から厳しい山道に登る事20分あまり、ようやく摩尼殿に到着した。拝観後、播磨路が一望できる濡縁に座り込み、雄大な風景を一時満喫する。摩尼殿を見上げた所が格好のスケッチポイントで大菅先生はスケッチブックを開かれたが、我々は逸る気持ちを抑え、更に奥の奥の院を目指した。深山幽谷の世界、雄大にして静寂、しばし佇む。戻って我々もスケッチを開始した。昼食後、山を降り、次のスケッチポイントである播磨灘に面した岬の小さな漁港である室津へ向った。銘々の場所で夏の残光と向かい合いながらスケッチをした。その後海鮮バーベキューの予定に間に合わず、鮭と海鮮バイキングとなるが、地元の採れたてのワタリガニに皆、大満足であった。日帰りの皆さんと室津で別れ、大菅先生、山田夫妻と私で、山田さんの山荘に向った。

翌日、4人で法華山一乗寺に拝観し、国宝三重の塔をスケッチし、帰路についた。
(金沢明彦 記)

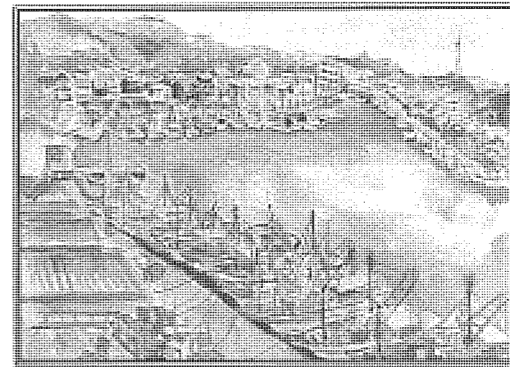
西国巡礼探訪スケッチの旅

円教寺・室津・一乗寺



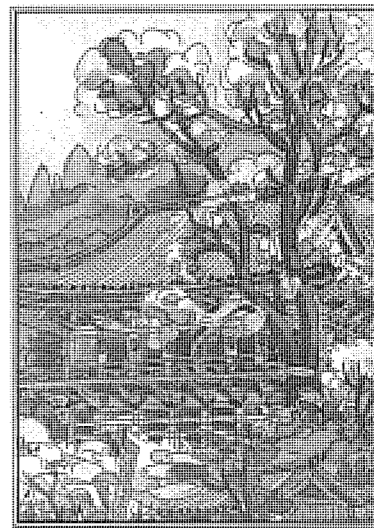
円教寺 はづき茶屋

原田隆夫



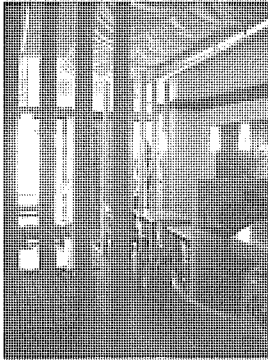
室津港全景

三宅雅夫



円教寺 摩尼堂

大菅満義



谷町6丁目 空堀通り商店街を南へ20mのところに、イタリアンパー「ラ・ボンタ」が8月6日オープン致しました。
16坪700万というローコスト店舗です。一度近くを通られたら寄ってみてください。

(株)ピクデザイン事務所 TEL.06-6358-5265 山田悦央

羽原清明・三宅雅夫

Be-TECH

ビー・イー・テクノロジー株式会社
〒541-0054
大阪市中央区南本町2-4-10丸忠第二ビル707
TEL06-4964-4717 / FAX06-4964-4727

仕事の内容

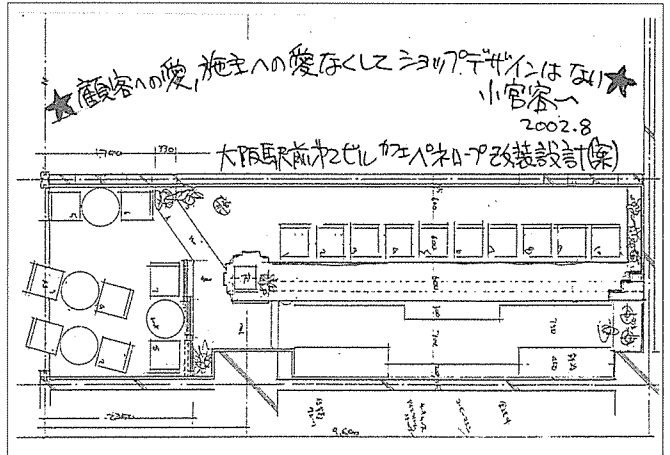
○デザイン価値の創造 ○デザイン知価の創造
情報化社会の核となるパソコン、液晶テレビモニター、オーディオ、通信機器等、デジタル技術をベースとした関連商品を、ハード/ソフトの両面からトータルなシステムとして構築するとともに、ユーザーの環境空間にフィットするカスタマイズデザインを提供する。

近年商業施設設計の仕事がめっきり少なくなってきました。今年も、製造工場のリニューアル
オフィスのリニューアル
マンション内外装意匠計画
マンション住居のリニューアル等々
現在は久し振りの小さな美容室と、来春着工予定の住宅の設計に取り組んでいます。



ティーエス プランニングオフィス
PLANING OFFICE
建築・商業施設・住環境・福祉施設 企画から完成まで

代表 菅野哲爾



「モール型TMO百貨店」 神戸一舎

衰退していく中心市街地で百貨店を経営したい。かつて、百貨店は都市文化のパロメーターと言われた。歳時毎の暮らし提案、文化活動の拠点、ゆとりある空間、大手流通資本ではなく、市民参加の街づくり会社「TMO」が商店街に意欲的なチャレンジショップを誘致、MD、デザイン、サービス、計数管理を指導しながらネットワークする。

(協)TMネット 都市商業研究所

〒650-0011 神戸市中央区山手通り5-1-5繊維会館702
TEL078-341-0256 FAX078-341-0092
kambe@trust.ocn.ne.jp

我々の最近の仕事は、建築・住宅・商業施設に分類される。商業施設では、銀座コマツの全館改装計画とその店内カフェやバーのデザイン、海外ブランドの北大平洋地区に於ける設計担当、又南船場でアンティーク ウォッチの店の設計が進行中である。

株式会社 フレスコ

■大阪 〒541-0056大阪市中央区久太郎町1-4-8船場DILビル2F
Phone:06-6264-7526 Fax:06-6261-9186

□東京 〒101-0026東京都千代田区神田駿河台2-11-1
駿河台サンライズビル6F

Phone:03-5280-2360 Fax:03-5280-2365

担当者: 足立 和夫

最近の仕事

原川公一

4年程前に知人から紹介された 輸入子供服を扱う会社のショップ展開が軌道に乗り、この春は東京・大阪を中心に14店舗を出店し、小さな事務所は、まるで戦争状態でした。不況と言われるこの時代に「何故」と思われるかもしれませんが、高品質、高感性、でももちろん、高価格、「本物」と呼ばれる商品を求めている顧客はいつの時代にも変わらずいると言う事でしょう。出店場所は都心の高級ホテルや、地域一番のデパートでも最も立地のいい場所、先方からのオファーなので、こちらの要望も大抵は通ります。施工は入札なので、より良い商環境がより安い投資で手に入ります。この時代、「本物」だけが残るとすれば、我々も単にきれいな箱を作るだけではなく、物を見る目、取り巻く環境も含めた考え方をアドバイス出来れば、いい時代だと思います。これからも今まで通り、欲張らず、いい仕事をしていきたいと思っています。

「CS(顧客満足)で持続可能な店づくり」

「顧客満足(CS)」という新しい概念がわが国に導入されくしいが、本来の目的とのズレもあるようです。会社の成熟化と情報化の進展、環境問題への対応、虚偽隠蔽等企業倫理の問題などから、メッキではなく本来の意味から顧客主導型の経営が一層求められています。CSはマーケティングの新しい概念ではなく、マーケティングミックスの各戦略を決定していくための土台となるものです。更に、CS活動そのものが企業のカルチャーとして昇華していくことでしょうか。 出口 巴幸

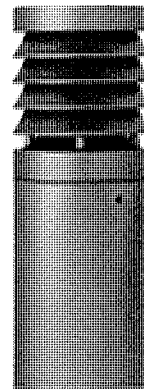
(株)エフ・ビー・シー大阪オフィス FBCまちづくり研究所

TEL06-6838-0511 FAX06-838-0512

E-mail:deguchi@f-b-c.co.jp

現在、博多井筒屋という百貨店のリモデルに取り組んでいます。従来の駅前の百貨店から、ターミナルのキャリアをターゲットとした新しい時代の新世代ファッションストアを目指しています。私の仕事は、環境デザインコンセプト、動線計画、ゾーニング、パブリックデザイン等の基本計画と、直営の売場設計とショップのレギュレーションを作成し、諸官庁と計画の申請や協議を行い、ショップに対してデザインや設計の審査にあたることです。約120店ほどのショップがあり、120の設計者がいるわけで、全部面談するわけではありませんが、皆個性があり、なかなか骨の折れる仕事です。私のモットーは、プロジェクトを成功させて、みんなで、しあわせになろう。

株式会社ゼニヤ 金沢 明彦



松下電工
照明器具
デザイン全般

店舗・住宅・施設・屋外用
・・・新事業まで
色々ご指導ください
市川邦治

□社名 株式会社オリゾンティ

□所在地

本社 〒658-0032 神戸市東灘区向洋町中6丁目8番地
TEL078-857-8421
FAX078-857-8425

東京店 〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷2丁目7番9号
TEL03-5411-6520
FAX03-5411-6525

□設立 1991年2月14日

□資本金 2億5,500万円

□事業内容 レディース・メンズウェア・アクセサリ等の企画・販売

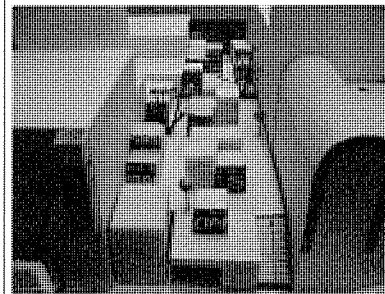
□主要取引銀行 三井住友銀行 神戸営業所/UFJ銀行 三宮支店

□株主 伊藤忠商事株式会社

□売上高 107億円(2002年3月期)

□社員数 135名

店舗開発部 猪多 勉



キオスクプラットフォーム

駐車場の有効利用提案。
地上駐車場の上に、橋を渡し、
その上に、キューブショップ
を配置。下は駐車場、上はシ
ョッピングといった商業ビル
ではない、新しい駐車場の形。
駐車場が分断していた界隈を、
少しでも回遊性のあるもの
と考えた、ローコストな代替
案。

有限会社 寺井共創研究所
<http://www.terai.co.jp>

しばらく充電期間に入ります。

9月に事務所を移転。

ミーノ クレエ 友田みのり

新住所

〒530-0044 大阪市東天満1-5-2 信保ビル3F
TEL・FAX:06-6358-3167

私は、数年来複合商業施設を担当しています

近鉄学園前の商業ゾーン基本計画

なんばCITY20周年改装計画

阪神西宮駅商業計画、デュオ神戸改装計画

ニッセイ新大阪商業ゾーン計画

ユニバーサル・シティウオーク大阪環境計画

等を提案させていただきました。

現在、南海A-1地区「なんばPARKS」の
商業環境業務コンサルを進めています。

乃村工務社 商環境カンパニー

久保 茂

www.CN-JAPAN.co.jp

CN-JAPAN / 株式会社クリエイティブネットワーク 藤村 正継

弊社は主に商業施設・公共施設の内部空間のデザイン、設計施工

・展示会の設営/運営などを手掛けている会社です。

対外的には営業、制作、設計という部門で活動しております。

幅広くいろいろなことをしているので一言で説明しにくいので
詳しくはホームページをご覧くださいませ。

私の担当は商業施設の分野であり、

物販、飲食などの専門店から大型商業施設(百貨店、SC)など
幅広く手掛けております。

お気軽にお声掛け下さいませ

株式会社 丹靑社 関西支店

デザイン部 西村克己

TEL: 06-6440-2988

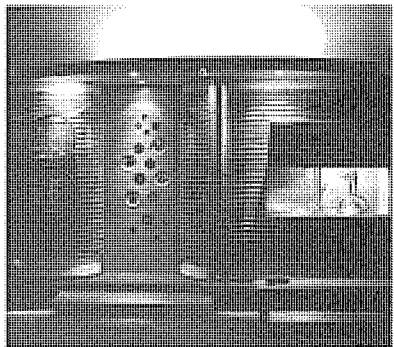
FAX: 06-6440-2992

E-mail: knisimu@kansai.tanseisha.co.jp

<http://www.tanseisha.co.jp>

Tanseisha

DOING DESIGN 里吉 明



南船場 へちもんや

南船場のど真ん中の私の事務所より数十歩という至近距離に和食の専門店の設計をしました。自分の視点とスタンスをはっきりとクオリティをもった設計をとっております。

品揃え型ファッション店を軸にやってきましたが、ここ近年の変化で極端に仕事が減少し、飲食店のデザインを手掛ける様になってきました。この5月はじめに中型規模の飲食店を設計しオープンさせていただきました。100席程度ですが、気持ちを込めて造った作品です。場所もわかりやすい立地です。会員の皆様も機会があればひ来店いただき、売り上げにご協力ください。ファッション店にない飲食店設計のおもしろさを感じています。

店名 《車》 心齋橋店 06-6251-9601

場所 ソニータワービル南側 鰻谷北通東へ30m

亀井克二 tel:06-6212-5486 mail:ada-inc@sun-inet.or.jp

■最近の仕事

この3年程、JR尼崎駅前の公団施行の再開発事業の開店を見届けてから、阪急仁川駅前の公団施工の再開発事業(平成15年3月全体竣工) JR住吉駅前の組合施設の再開発事業(平成14年3月全体竣工)、阪急堂池駅前(平成15年3月竣工予定)の組合施工による阪急堂池駅西地区再開発事業等、大阪近隣の主要沿線の駅前地区に於ける再開発事業の商業関係の権利返還、テナント誘致、内装推進管理業務等、商業全般の推進コンサルタント業務を行っております。感じる事は、特にテナント誘致で、入店可能なテナント企業の顔ぶれ・入店条件面等、入店する側が圧倒的に強い事で、この不況の時代を肌身にしみて感じています。来年4月迄、阪急堂池駅西地区再開発事業で堂池におります。元気なテナントをご紹介します。

(株) オーク計画研究所 市栄 成俊
〒550-0014 大阪市西区北堀江1丁目5-14 四ツ橋YMビル5F
TEL:06-6539-5875 FAX:06-6539-5876

物を見ること

図面・スケッチと仕事の中で以外に、物を見る事が少ない事と、暇にまかせて、久々に学生時代を思い出し静物淡彩画を描いてみました。なかなか上手に描けません。手がついていかないのだと愚め、「できる、できる」と自分を鼓舞するのですが、頭でわかっていてもなかなか描けません。これは上手に描こうとしているからダメなんだと心を引き締め、「心で見ると見つけろ!」と思い、プロコリーとトマトの顔を見ても見えてきません。今思うに、昔も見えていたつもりで本当は理解はしていなかったのでしょう。時間が経っても見えないものは見えない。時間だけでは何も解決しません。才がなければ頭を使い、何事も日々これ切磋琢磨ですが、筆を洗いながら、下手なりに良くやったと、自分を慰めてやりました。

平井隆嗣事務所:インテリゲンチカ 平井隆嗣
〒564-0052大阪府吹田市広芝町9-12米沢ビル第2江坂702
Phone:06-6378-2170 Fax:06-6378-2171

「商環境適合照明灯具」

来年二年に一度東京ビックサイトで開催されるジャパンショップ併設の国際総合照明展:ライティングフェアの企画をしています。主催者側の日本照明器具工業会のライティングフェア企画委員会の仕事は一段落、次にテーマ展示の企画をしています。難しいのは、自社のPRならある程度自由にできるのですが、業界標準で考えねばならないのです。ある製品は商品名や商標のほうがりやすいのに、無理に学名?を使わねばならないのです。特定企業のPRになるとまずいのです。そろそろ自社小間のデザインをはじめなければと、スケッチブックを開いては溜息の毎日です。まだ時間がある!と思いたくなるのは私でしょうか?テーマは「商環境適合照明灯具」来年三月をお楽しみに!

中尾晋也
大光電機株式会社
電話:06-6972-6280

ランニングの今日、この頃・・・

仕事より走ることのメッセージの方が多くなって久しい。このところ、ある全盲のランナーに心酔している。その人はフルマラソンを3時間で走り、ウルトラマラソンはもちろん山岳マラソンまでやってしまう。健常者が次に出す足のポジションに躊躇するような険しい山道を伴走者に身を任せてグングン登り、そして下る。それにとにかく明るい。

そんな彼を伴走してフルマラソンを走る事になった。フルマラソンの待ち時間からいうと、ひっぱりまわされるのは私の方だ。

しかし、その日が今は待ち遠しい!

有限会社 現代店舗 白井 進
〒556-0016 大阪市浪速区元町2丁目1番8号
TEL:06-6641-7068 FAX:06-6633-2788

「東奔西走」

海のもの、山のもの、ありとあらゆる自然の恵みをそのままに、ふるさとのほのかな佇まいのなかで、ゆったりとたくましく。懐かしい里山の風景にここを重ねて。

「醍醐味」は秋涼の九月、帝都に蘇る。

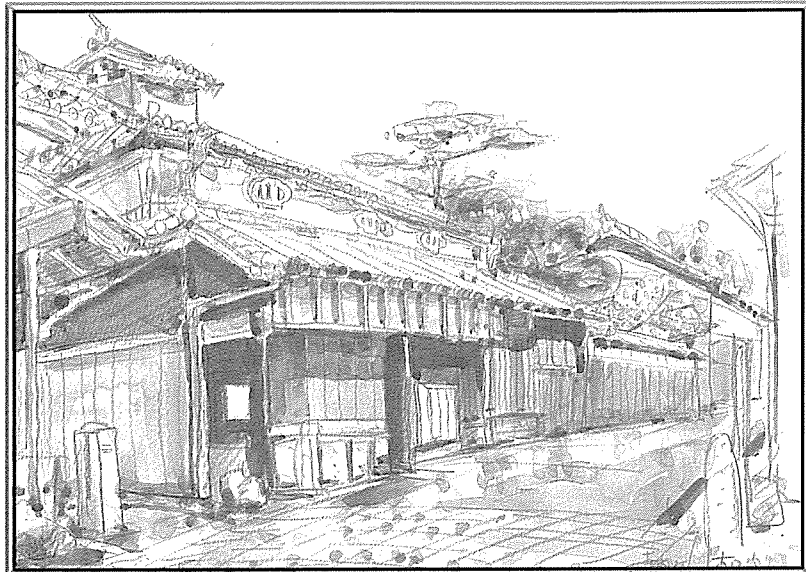
株式会社乃村工藝社
郷力 憲治
TEL:06-6686-6104 FAX:06-6686-6097
Email:gouriki@nomurakougei.co.jp

「私は関西人」

潤沢な資金のある仕事というのは減多にお目にかかれませんが、それにしても最近にする物件(建築も商環境も)は、とても実現可能な金額とは思えない予算を提示されます。それでも、無い知恵を絞出し自分なりの答えを出しています。先日、東京で仕事をされている同業の方から「予算の無い仕事は受けない」という話を伺い、自分のスタンスについて考える所がありました。そんな折、鯨屋の設計を終え、自分への褒美にと服を買いに店に入って思わず口にしました。「安くなれへん?!」

DesigningProduceALGO 末浪伸浩
〒639-1053奈良県大和郡山南市千日町9-1
TEL:0743-52-1354 FAK:1374
e-mail:d.p.algo@h5.dion.ne.jp

盟友 太田眞昭氏を悼む



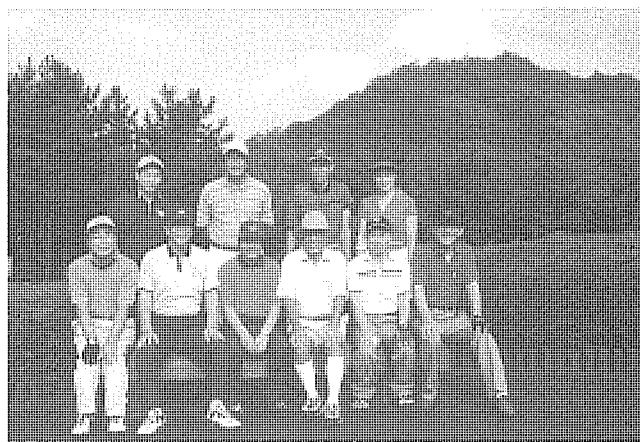
太田さんは私より2才上の同世代の人です。年齢の近い人の死で大変ショックを受けました。太田さんとは白水社におられた時期に或る会でメンバーになりJCD以前からのおつき合いでした。JCDでは同時期に理事を長い間ご一緒させていただき、近くは平成2年よりJCD関西支部の同好会「るるぶ会」の主要メンバーとして活躍され、年に2・3回の泊りがけのスケッチ旅行で、津山、智頭方面へ行き湯郷温泉で泊まったのが最後の旅行となりました。その帰りに拙宅へお寄りいただき楽しく雑談しましたのが今思えば、最後のお別れになってしまいました。こんなに早く亡くられるとは夢にも思いませんでした。太田さんをご円満なお人柄で、ひかえ目な、常識家で何に関しても「そつ」のない方でした。惜しい人を亡くしました。淋しくなりました。ご冥福をお祈りいたします。

大菅満義

JCDゴルフ同好会

平成14年8月5日(月) 交野カントリークラブで開催。
当日の成績は下記の通りです。

氏名	勤務先	OUT	IN	TOTAL
松永 博(賛助会員)	大光電機(株)	45	45	90
赤迫 直行	(株)ノア	47	46	93
久保田博文(正会員)	(株)まちかど企画	51	45	96
斉藤 芳一(賛助会員)	(株)タジマ	46	52	98
出口 巳幸(正会員)	(株)エフ・ビー・シー	44	54	98
市川 邦治(正会員)	松下電工(株)	54	46	100
野田 秀雄(正会員)	(株)ノダフィルズ	56	50	106
大森 貴夫(正会員)	(株)近鉄百貨店	64	52	116
西村 憲一(O B)	松下電工(株)	65	64	129
久米川 斎(賛助会員)	(株)TOAカラーワークス	73	61	134



8:07 OUTスタート。「今日の気温は少しましかな?」と挨拶しつつナイスショットを連発???

しかし結果は酷暑の中、皆さん滝のような汗をかき悪戦苦闘。上がってみると、当日にスコアの原因は「暑さが悪い!」でも体中のアカやドクをすべて汗と一緒に流し、シャワーを浴びた後は本当にスッキリしました。

次回はダブルペリアで少くくは商品を出す企画をしたいと…初心者のかた、女性のかた、ゴルフ好きのかた、次回はぜひ参加をお待ちしています。今回も野田さんのお世話で昼食込み12,000円の安さ、感謝!感謝!

(組織委員会 市川 邦治 記)

編集後記

いつも何気なく目を通していた『JCD-Kansai』の編集に初めて携わらせていただきました。思いの外(いや、噂どおり?)手強い作業に戸惑いながらも、他委員や会員の方の御協力により発刊にたどり着く事が出来ました。我々を取巻く環境の変化に対応しながら、情報発信の一端を担えるようこれからも努めていきたいと考えています。

(末浪伸浩)

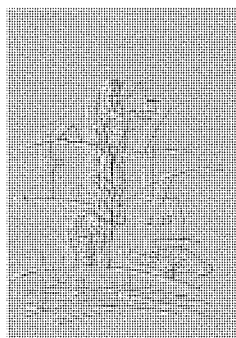
【編集委員】杉山・神戸・久保・友田・寺井・末浪・一色・岩本・内田・遠藤・老田・権藤・佐藤・桜井・辻村・西澤・橋本・畑中・藤谷・藤村・前田(穂)・山口

【指導補佐】郷力

【サポート】山田支部長・里吉支部専務理事

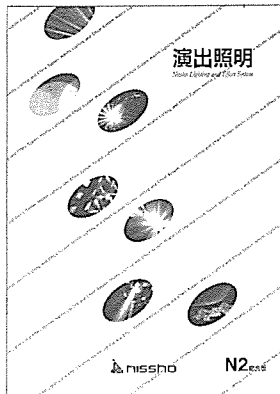
表紙/デザイン「夢の中の街」

ミノ クレエ 友田みのり



毎回のテーマである商業施設の写真をやめて、何か新しい趣向をと提案したところ、言い出しっぱである我が身に表紙のデザインが……。イメージをつのらせ手のおもむくまに線を走らせていると、いつか見た夢の中の街を描いていた。レトリカルな情景も白と黒のゆらぎの中で生命の響きと自然との共生をかもしだす……。

Needs & News



小さなスペースでもパワーを発揮する、コンパクト設計の本格派。
 組み合わせは自由自在。ご予算レイアウトに合わせてシステムアップも思いのまま。
 操作はやさしく、施工も簡単。プロ並の照明が手軽に実現できます。

株式会社 日照

〒566-0035 大阪府摂津市鶴野3-8-7
 TEL.0726-34-1231 FAX.0726-34-1239

A L M A

適材適床



建物は用途や使う人々によって様々な種類があります。病院・医療施設、福祉施設、学校・文教施設、幼児施設、商業施設、オフィスビルなど夫々に特長や性能を求められています。床も建物によって求められる特長や性能が異なります。建物には様々な部屋や場所があります。やはり夫々に求められている環境や特性が異なります。タジマは、適材適床を考えています。建物別、部位別、機能別に商品開発、床づくり提案をいたします。

株式会社 **タジマ** 大阪営業所
 〒550-0003 大阪市西区京町堀1-10-5
 TEL.06(6441)5951(代表)
 FAX.06(6444)2596

AIDEC

大阪市西区新町1-10-2 大阪産業ビル
 TEL.06-6534-0258

やすらぎを演出する色彩と深みのあるテクスチャー。
 ナチュラルから
 モダンなテイストまで。

グラフィックタイルカーペット

GXシリーズ

高いデザイン性と、豊富なバリエーション。
 商空間へ彩りを添えます。

バリエーションは、12種類。
 その他に空間構成にかかせない無地タイプ26色のカラーパレットGX200もあります。



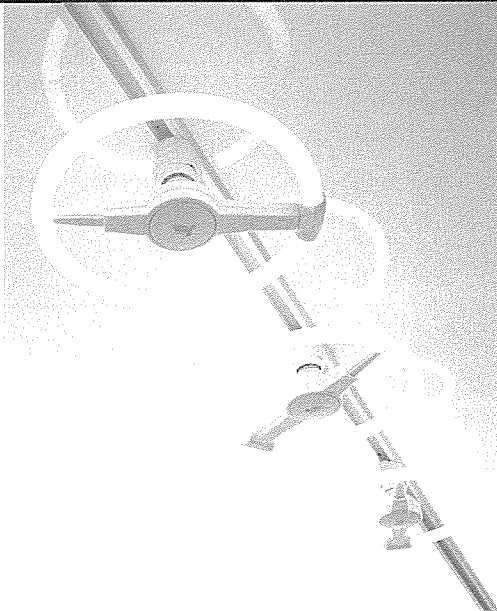
東リ株式会社
 (URL) <http://www.toli.co.jp>



STEER LAMP ステアーランプ

個性的な空間演出を可能にする、
 印象的なデザインの蛍光灯ランプです。

- 小型インバータを内蔵した、口金E26の使い易いランプ。
- 管径18mmのスリムな環形蛍光灯。
- ランプは22W(直径180mm)と32W(直径240mm)の2種類、それぞれに電球色(2700K)と昼光色(6200K)をご用意しています。



maxRay
 A Harmony of Light and Space

照明器具の専門メーカー
 マックスレイ株式会社

大阪市城東区鳴野西2-18-6 〒536-0014
 TEL.06-6967-0140 FAX.06-6962-5988
 ホームページ <http://www.maxray.co.jp>

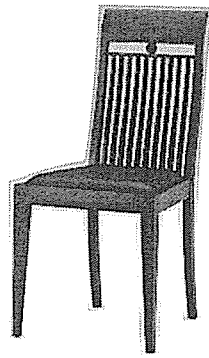
東京 03-3791-2711

大阪 06-6967-0123

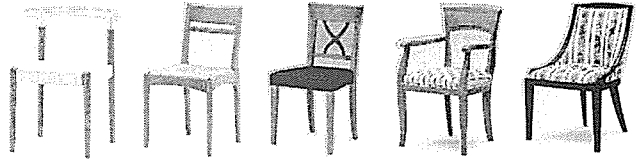
名古屋 052-252-9556

福岡 092-431-7824

Needs & News



aboca



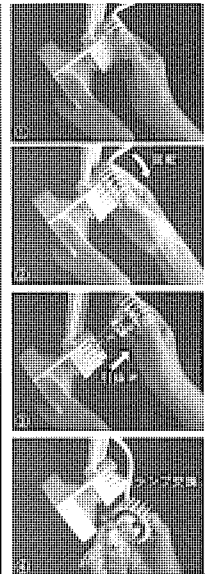
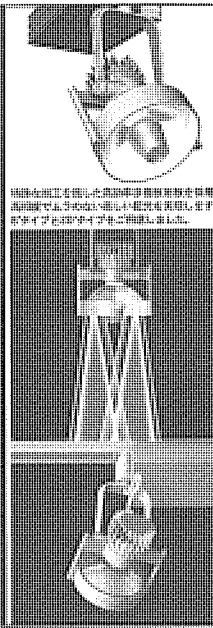
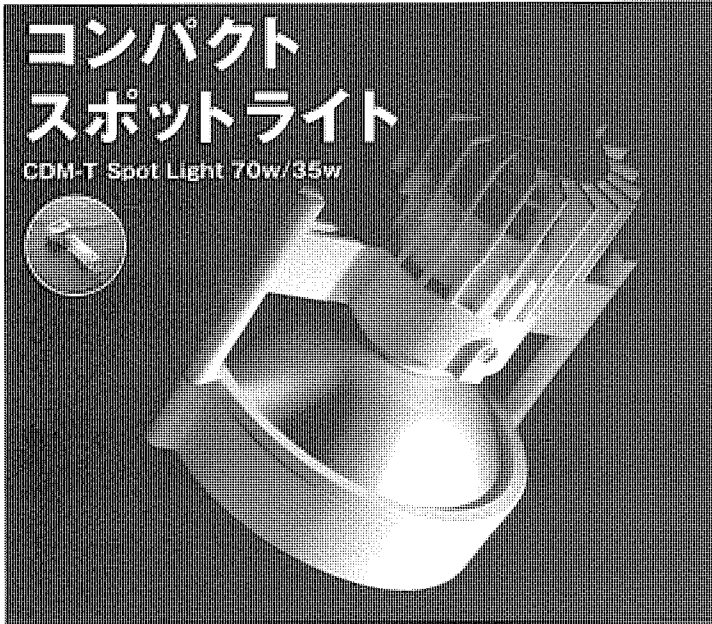
株式会社キノシタ KINOSHITA

本店ショールーム 〒556-0005 大阪市浪速区日本橋4丁目9-22 ☎06-6644-5541 (代)
 東京支店 〒114-0014 東京都北区田端1丁目11-1 勘五郎ビル1階 ☎03-5685-6401 (代)
 名古屋営業所 〒458-0035 名古屋市緑区曾根2丁目264 ☎052-624-6660 (代)
 出張工場 〒693-0043 島根県出雲市長浜町516-45 ☎0853-28-0311 (代)

NEW WAVE. A SENSE OF LIFE
KOIZUMI

光の本質を最大限に引出す、ATTRACTAシリーズ誕生!

あかり、コイズミ60周年



スピーディーなランプ交換。もちろん工具は不要です。

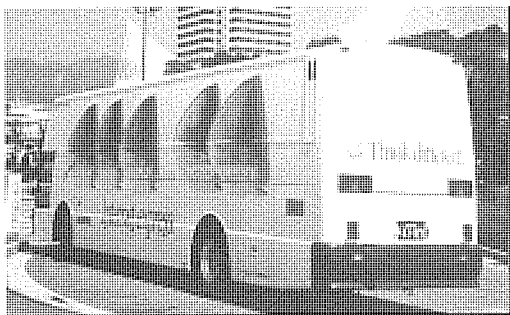


小泉産業株式会社 照明分社 大阪市中央区備後町3丁目3-7 〒541-0051 / 東京支社 東京都千代田区神田佐久間町3-12 〒101-0025
 大阪店舗開発営業所 大阪市中央区備後町3丁目3-7 〒541-0051 TEL.06-6266-4823 FAX.06-6266-4826

<http://www.koizumi.co.jp/>

大型グラフィックで空間を演出する

OCCS
 Original Creative
 Communication
 Space



アーキテクトとグラフィックの融合。
 それが私たちのビジネスです。

例えば、たくさんの人を引きつける集客力。
 あるいは心地よさや楽しさを感じさせる演出力。
 建物にあるテーマが与えられた時、
 グラフィックは効果的な力を発揮します。
 アーキテクトの持つ美しさや機能性と、
 グラフィックが持つ強いメッセージ。
 私たちは、その2つの融合によって新しい世界を創造します。

株式会社オックスプランニング 大阪営業所
 〒541-0058 大阪府大阪市中央区南久宝寺町4-4-12 1・Bセンタービル2F
 TEL:06-6245-2262 FAX:06-6253-7410 /担当:日野

Needs & News

SANGETSU

●いいインテリアのある場所には、いい生活がある。

壁紙・カーテン・床材・イス生地・・・。
サンゲツなら、たくさんの商品の中からお気に入りのインテリアがトータルに揃います。
さあ、あなたも素敵なお部屋づくりはじめてみませんか。

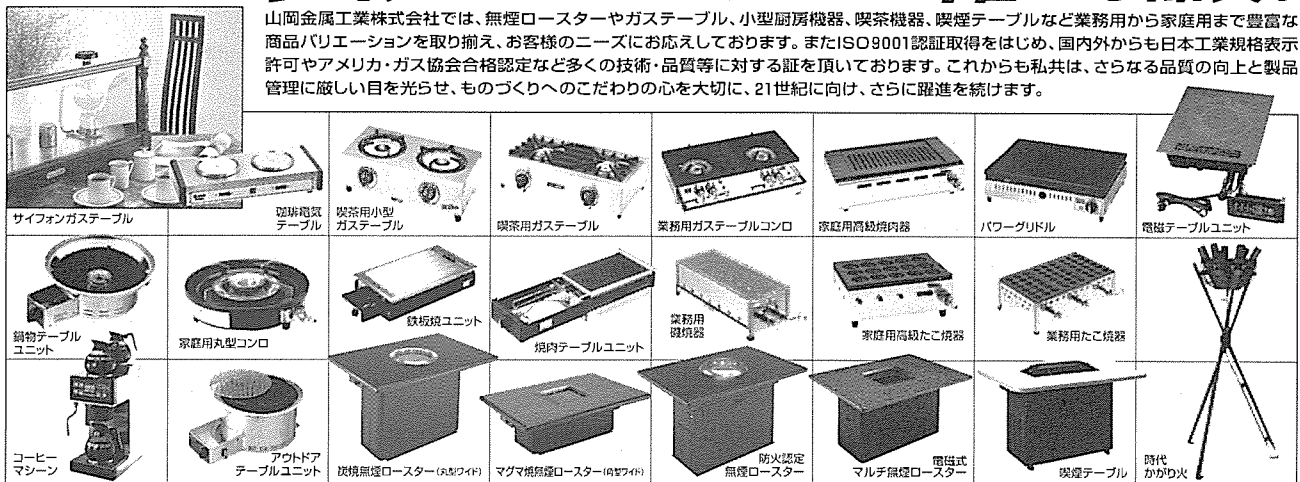
株式会社サンゲツ ホームページ <http://www.sangetsu.co.jp>

●本社/名古屋店 TEL.052-564-3111 ●東京ショールーム TEL.03-3505-3300
●名古屋ショールーム TEL.052-564-3225 ●大阪ショールーム TEL.06-6440-5011

SILK ROOM ヤマキン BLUEMAC

多彩なバリエーションと確かな品質。

山岡金属工業株式会社では、無煙ロースターやガステーブル、小型厨房機器、喫茶機器、喫煙テーブルなど業務用から家庭用まで豊富な商品バリエーションを取り揃え、お客様のニーズにお応えしております。またISO9001認証取得をはじめ、国内外からも日本工業規格表示許可やアメリカ・ガス協会合格認定など多くの技術・品質等に対する証を頂いております。これからも私共は、さらなる品質の向上と製品管理に厳しい目を光らせ、ものづくりへのこだわりの心を大切に、21世紀に向け、さらに躍進を続けます。



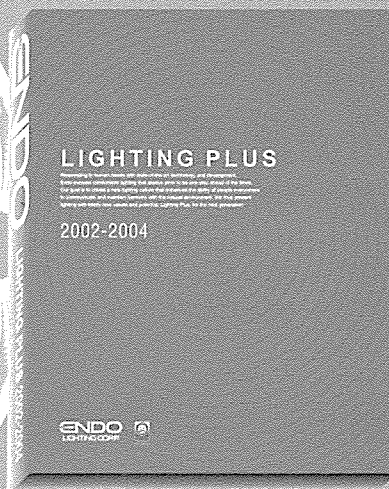
ISO9001 認証取得工場・日本工業規格表示許可工場
山岡金属工業株式会社

●大阪/〒570-8585 大阪府守口市東郷道2-7-30 TEL.06-6996-2351 FAX.06-6997-3045
●東京/〒101-0052 東京都千代田区神田小川町1-6-4 新福神ビル9F TEL.03-3255-6755 FAX.03-3255-6722

商品に関するお問い合わせは **0120-47-2351**

■商品に関する詳しい内容は、ホームページと電子メールでもご覧いただけます。
(ホームページ・アドレス) <http://www.silkroom.co.jp/>
(電子メール・アドレス) silkroom@po.infosphere.or.jp

LIGHTING PLUS 2002-2004



新・総合カタログ
「ライティングプラス 2002-2004」発刊

UPER
EFLECTOR

スーパーレフレクター

抜群の明るさを誇るマイクロビームハロゲン球に、新開発スーパーレフレクターを組み合わせることで、驚異のパワーアップを実現します。



新・CD-ROM カタログ
「ライティングプラス 2002-2004」発行

収録内容
●製品検索/HTML(JPEG画像)
●LIGHTING PLUS 2002-2004/PDFファイル
●ABITA EXCEL vol.10/PDFファイル



株式会社 遠藤照明

■お問い合わせ先■

東京 TEL:(03)3845-1120
FAX:(03)3845-1144

名古屋 TEL:(052)249-2820
FAX:(052)249-2810
大阪 TEL:(06)6533-9180
FAX:(06)6533-9197

福岡 TEL:(092)551-7777
FAX:(092)552-5189
札幌 TEL:(011)815-8161
FAX:(011)815-8162

ENDOホームページ
<http://www.endo-lighting.co.jp/>

TYPE1

TYPE2

進化するスポット。

tec n i c o

TYPE3

TYPE4



TEL (06) 6972-6280 FAX (06) 6972-6281
<http://www.lighting-daiko.co.jp>
info@lighting-daiko.co.jp

SAVING

業界初!セパレートタイプだからできた
30%コスト削減。

ミラー・ランプ・本体が分離型なので、球切れ交換はランプ部分のみ。メンテナンス費用の大幅コストダウンが実現しました。さらに、省エネ光源の採用により消費電力も抑えられ、1年間の経費を約30%削減。ランニングコストダウンを追求した、ハロゲンスポットの新基準です。

SAFETY

セーフティ設計

- ランプ破損に備え、ミラー前面をプロテクターで保護しました。
- 光学ミラーとランプとの組み合わせで、熱線を90%カットしました。

SIMPLE

シンプル&コンパクト



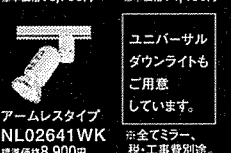
レギュラータイプ
NL02631WK
標準価格8,900円

壁面取付タイプ
NL82638WK
標準価格12,900円



シェルタイプ
NL02621W
標準価格10,700円

半埋込みタイプ
NL72642WK
標準価格14,400円



アームレスタイプ
NL02641WK
標準価格8,900円

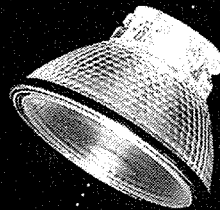
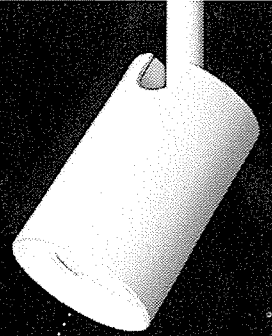
ユニバーサル
ダウンライトも
ご用意
しています。
※全てミラー、
税・工事費別途。

●選べる色温度&配光

セパレートタイプなので、色温度・配光など、用途に合わせてミラーの変更が可能。配光角は10°、20°、40°の3種類で展開しています。※ミラーは別売です。

配光角	10°	20°	40°
ノーマル 3000K	●	●	●
ナチュラルホワイト 3500K	●	●	
クールホワイト 4200K	●	●	
精肉用		●	
鮮魚用		●	

セパレートで注目のスポット。



ミラー・ランプ・本体分離型ハロゲンスポットライト

S-SPOT

※1 平成11年11月現在(当社調べ) ※2 当社従来品(ダイクール電球:110V85W)とS-SPOT(110V65W)との比較

◎資料のご請求は、〒571-8686 大阪府門真市門真1048 松下電工・電材分社 電機営業企画部マーケティング TEL(06)6908-1131<大代表>まで。
◎松下電工ホームページ「A&I 快通館」<http://www.mew.co.jp/>